



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月22日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号( JL 243 - 05 - 0 - 05 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英語 ]) community development			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障		年 月 から	
中・小分類: 農業一般		課題: 食糧生産性向上		プログラム名: 食糧生産性向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Foodsecurity				
	2) 配属先名 (日本語) ビントクトウ普及所 (現地公用語) Vintukutu Extention Planning Area				
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 北方向 520Km カロンガ州ビントクトウ 主要都市( カロンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には5つの地方開発事務所(RDP)、さらにRDPには普及所(EPA)が併設されている。ビントクトウ普及所では普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。年間予算は約120万マラウイクワツァ(約120万円)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カロンガ地方開発事務所傘下のビントクトウ普及所(EPA)には農民組織についての専門担当者がいないため、対象地域に設立された灌漑、作物、畜産等の農民組織が機能していない。このため、巡回指導や会議等を通じて地域が抱える問題の発掘ならびに組織の強化・活性化を図ることが求められている。 前任者は上記活動の他にEPA担当地域内のモデルビレッジにおいて女性グループに対する洋裁、料理、食品加工等の指導を実施している。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ビントクトウ普及所管内の農民組織整備、および組織昨日の回復に係る活動の一環として、組織力の強化、活性化を巡回指導・助言をとおして目指す。 ・市場調査による周辺地域の生活向上に係る問題発掘、提起及びその解決に向けた計画立案、運営管理。 ・モデルビレッジ内の女性グループの生活改善運動に結びつく家政的なスキル(洋裁、料理、食品加工など)の指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 1名、高卒、Development Officer 30代			6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ トンプカ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導実施のため				
概況	気候( サバンナ ) 気温( 15~30 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )				



平成 年度 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月17日  
 調査者名: 野口 拓勇

要請番号 ( JL 243 - 05- 0- 06 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英 語 ]) community development			1	17年度 3 次隊
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障			
中・小分類: 農業一般		課題: 食糧生産性向上		プログラム名: 食糧生産性向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture ,Irrigation and Food Security				
	2) 配属先名 (日本語) カポロ普及所 (現地公用語) Kaporo Extension Planing Area				
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 北 方向 530Km カロンガ州カポロ 主要都市( カロンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には5つの地方開発事務所(RDP)、さらにRDPIには普及所(EPA)が併設されている。カポロ普及所では普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。年間予算は約100万マラウイクワツチャ(約100万円)。1998年から2年間FAO(世界食糧計画)の援助でヤシ油精製のための機械の導入やガーナへの研修を実施した経緯がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カポロでは主要産物の米に次いでヤシ油と副産物(石鹼)を地場産業として育てていきたい意向がある。現在、地域農民にヤシの栽培を推奨しており、農民組織の設立を予定している。今後はヤシから生成される産物の販売による地域の活性化を図るために、農民組織に対して助言、指導を行う必要があり、本要請に至った。 前任者は地域農民へのオイルパーム栽培の推奨ならびに栽培農家の組織化などを実施している、				
	2) 期待される具体的業務内容 継続的なヤシ栽培に貢献するための活動を行う。住民の所得向上と生活改善の取り掛かりとして、ヤシ油および製品の集荷をはじめ、新製品開発への試みを行う。具体的には以下の活動の実施が期待されている。 ・対象地域の農民に対するオイルパーム栽培の推奨 ・オイルパーム栽培農家の組織化 ・オイルパーム栽培技術指導補佐 ・ヤシ油、石鹼の市場調査・集荷体制確立・販路の開拓				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手動式オイル抽出プレスマシン1台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 EPA(普及所)スタッフ数は全14名 直属の上司(副農業普及所長) 経験10年以上			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> トンプカ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導実施のため				
概地域	気候( サバンナ ) 気温( 15~30 ℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月17日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 ( JL 243 - 05- 0- 07 )

要請番号 ( JL 243 - 05- 0- 07 )		記入日: 平成16年12月17日	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
マラウイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) community development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度3次隊
		2	18年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障	
中・小分類: 農業一般		課題: 食糧生産性向上	
		プログラム名: 食糧生産性向上	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security		
	2) 配属先名 (日本語) ロビ普及所 (現地公用語) Lobi Extension Plan A rea		
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南東方向 90 Km デッサ州ロビ 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には5つの地方開発事務所(RDP)、さらにRDPIには普及所(EPA)が併設されている。ロビ普及所では普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年より同地区において実施されてきたチーム派遣「ロビ適正園芸技術普及プロジェクト」は2006年1月で終了予定だが、同プロジェクトのフォローアップとして、農民組織に対する野菜及び果樹の生産拡大ならびに都市部への販路開拓のための助言・指導が必要とされている。また、チーム派遣終了後も引き続き支援が求められており、今回の隊員要請に至った。前任者は主に農産物の販路開拓と農民グループの組織強化を実施している。		
	2) 期待される具体的業務内容 野菜隊員、果樹隊員と連携をとりながら、農民組織の強化、活性化を図る。具体的には以下の活動を行う。 ・農産物の安定供給を目指した都市部への販路開拓 ・生産量の把握、作付け計画の立案 ・74の農民グループの組織強化(グループの運営管理、会計記録に関する指導、助言等)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 専門学校卒の農業普及員1名、その他普及所スタッフ13名、展示圃場の労働者13名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ テェワ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導実施のため		
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30 °C位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 05- 0- 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業	
中・小分類: 農業一般		課題: 小規模農家の市場へのアクセス拡大	
プログラム名: 地域農村開発プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural		
	2) 配属先名 (日本語) イニャンバネ州局 (現地公用語) Direcção Provincial da Agricultura e Desenvolvimento Rural de Inhambane		
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東方向 465Km イニャンバネ州マシシ 主要都市( イニャンバネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD400万(約4億円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イニャンバネ州は、美しい海岸線を持ち、南ア等からの観光客が多く訪れる地区もあるが、それ以外の地域は開発が遅れ、最も貧しい地域の一つと言われている。農業・農村開発省では、伝統的農法で暮らす地元住民の所得向上や生活改善、女性の企業起こしなどに積極的に取り組んでいる。しかし、普及員は、中級レベル(高卒)の人が多く、新しい技術の紹介や情報の提供が進んでいないことから、新しい視点に立って貧困対策に取り組み、零細農民の組合活動活性化や女性の企業起こしに協力できる隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 農業・農村開発省イニャンバネ州局では、国道1号線沿いのモルンベネ郡、ジャンガモ郡の農業生産拡大に力を入れており、女性農民の組織化に協力しているNGO団体などと連携し、所得向上、生活向上を目指している。 隊員は、地域の農業経済事情を調査分析し、小規模農家や女性グループで生産拡大が期待できる作物生産のアドバイスやマーケティング調査から企業起こしなどの助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業普及員数名(高卒、20~40歳)  指導対象者: 農業普及員、農民		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導に必要となる可能性があるため		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 18-34 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年1月26日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 ( JL 257 - 05 - 0 - 07 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ルワンダ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 仏 語 ])			1	17年度2次隊	短期等 年 月 から
	Developpement des Communautes Rurales			2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 地域(農村)開発	プログラム名:				
中・小分類: 農業一般	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) キガリ市役所 (現地公用語) Marie de Kigali					
	2) 配属先名 (日本語) キガリ市役所 (現地公用語) Marie de Kigali					
	3) 配属先所在地 首都( キガリ )から 方向 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キガリ市の人口は約80万人。都市成長率は9%で、これは内紛のあった1994年以降国外から人々が国内に戻っていることが理由といえる。2005年年間予算は約50億円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キガリ市役所は、独立した地方行政機関として機能し始めて間もないが、市は急成長を遂げており、特にここ数年の治安状況の安定、経済活動の潤滑化により首都キガリへの人口の流入が著しいため、さまざまな分野で人材育成と技術の質の向上が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 首都の急激な発展に伴い、都市化による問題、特にHIV/AIDSやその他の感染症に対する啓発活動、小規模経済活動、地域保健、識字教育に取り組むが必要とされているが、慢性的な人材不足に悩んでいる。特定した活動は提示されていないが、市内で生じているさまざまな都市の問題を見出し、地域の人々とともに生活改善を進めることのできる柔軟性とアイデア、創造性を持った人材が求められている。市内の女性グループや、地域開発に対する活動など広い選択肢の中から活動の可能性を見出して、具体的な活動へつなげられる行動力が必要となる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(インターネット環境はあるが、通信状態は良くない)、事務机、事務用品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 地方分権・グッドガバナンス局長、 30代同僚(実務経験5年) 公共事業局 職員			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ キニャルワダ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職場の同僚と同程度の学歴が必要 ・ 社会経験 理由: 地域のさまざまな人々との活動となるため					
概 地 況 域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月26日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 ( JL 257 - 05- 0- 12 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153) (現地公用語[ 仏 語 ]) Developpement des Communautés Rurales	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ルワンダ				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 地域(農村)開発		プログラム名:	
中・小分類: 農業一般		課題:			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 (現地公用語) Ministère de l'Administration Locale, Bonne Gouvernance, Développement				
	2) 配属先名 (日本語) 労働強化地域開発プログラム (現地公用語) Programme de haute intensité de main d'oeuvre				
	3) 配属先所在地 首都( キガリ )から 方向 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当プログラムは、雇用創出と住民の労働提供を通じた所得の獲得を目的とし、事業は市場へのアクセスの整備、湿地帯の農地利用、傾斜地のテラス化による農地転用、植林、下水整備、手工芸生産と輸出、中小企業育成、マイクロファイナンスなど多岐にわたる。2005年予定予算は40,500,000US\$				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働強化地域開発プログラムに提案された案件は地区別に優先順位付けされ、貧困レベル、緊急性、ドナーの関与などの条件を考慮し、予算措置がとられて実施となる。事業実施者は貧困レベルにある住民で、彼らは潜在的に雇用の機会がなく、地域の購買力が低いいため事業への投資ができない人々である。プログラムの分野はさまざまであるが、本要請は特に女性グループのための手工芸とマーケティングについてボランティアの協力の要請を受けた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・女性グループによる手工芸の市場戦略デザイン。 ・女性グループの手工芸生産とマーケティング能力強化、および組織化戦略 女性グループの例: あるグループはキガリ市近郊で女性たちの作った麻製の小物入れや木彫りのお面、動物の彫り物などを展示場を借りて製作のためのワークショップを運営している。現在所有しているスペースは手狭で、市内からも遠く、市内の販売店設置を課題としている。その他、市内にはさまざまな活動をしている女性グループがある。彼女らに対して、現在抱えている問題や課題を踏まえて商業活動が軌道に乗るよう、支援することが求められた。現地の材料や文化を生かしたアイデアの創出が望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プログラムの所有する車両				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 地域支援事務所スタッフ -PDL-HIMOプログラム コーディネーター (経営学修士) -キガリ市地域コーディネーター(教育学士) -地域開発(DEVICE)センター長 (経営学士、環境研究学位)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル: ) <input type="radio"/> キニヤルワダ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(開発学) 理由: 職場同僚の学歴と同等である ・ 実務経験3年 理由: 組織化に対する支援のため ・ ジェンダー知識 理由: 女性の組織化と能力開発の知識が必要				
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月14日

調査者名: 池内・佐野

要請番号 ( JL 261 - 05 - 0 - 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 11ヶ月
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Developpement des Communautés Rurales		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 経済成長を通じた貧困削減(農業)	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農業開発の推進	
プログラム名: 農業支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方分権化省 (現地公用語) Ministère des Collectivités Locales et de la Décentralisation		
	2) 配属先名 (日本語) 農村普及局パオスコット事務所 (現地公用語) Centre de l'Expansion Rurale Polyvalent de Paoscoto		
	3) 配属先所在地 首都( ダカール )から 南東方向 250Km カオラック州ニオロ県パオスコット郡 主要都市( カオラック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域振興・開発を目的とし、郡内の農業・牧畜・林業振興・住民組織支援・生活改善普及など地域開発に関連する幅広い分野での住民支援を担当している。2004年度の予算は約250,000CFA(約45,000円)。若干の事務費を除き実際の活動に支出できる予算は非常に限られているのが現状である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民の生活向上を目指した活動を住民とともに行うためのコーディネーター役として、特に同郡内の他職種の隊員(野菜、助産師、看護師)との連携強化にかかる計画立案、業務調整等の取りまとめを行う。 なお、前任者同様、農業(ぼかし肥、果樹の育苗)、保健(エイズ啓発、歯磨き教室)、生活改善(改良かまど、染色、...)などの活動を実施し、生活改善の可能性を探り、今後の活動計画に反映させる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・複数隊員が活動してきたガンモ村(任地より7km)において総合的な開発支援を行う。 具体的には他職種の隊員とともに、小学校での衛生教育、学校菜園、課外活動の充実など、PTAの参加を促しつつ実施する。なお、隊員は同郡内に派遣されている隊員と活動連携するための調整業務を担当する。 ・前任者の活動村のうち、活発な活動が実施された村でのフォローアップを行う。 ・総合的な生活改善を目指した視点で、地域で実現・継続可能な活動を分析し、活動に結びつけることのできる能力が望まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長(男性、元農業技官、30代) 生活改善普及員(女性、40代)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ ウォロフ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 近郊村への巡回活動に必要となるため		
概況	気候( ステップ ) 気温( 20-40 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 池内、佐野

要請番号 ( JL 261 - 05- 0- 04 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 11ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 仏 語 ])			1	17年度 2 次隊	短期等 年 月 から
	Developpement des Communautés Rurales			2	17年度 3 次隊	
	3	18年度 1 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 経済成長を通じた貧困削減(農業)	プログラム名: 農業支援プログラム				
中・小分類: 農業一般	課題: 持続的な農業開発の推進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方分権化省 (現地公用語) Ministère des Collectivités Locales et de la Décentralisation					
	2) 配属先名 (日本語) 農村普及局ンディンディ事務所 (現地公用語) Centre de l'Expansion Rurale Polyvalent de Ndindi					
	3) 配属先所在地 首都( ダカール )から 東 方向 180Km ジュールベル州ジュールベル県ンディンディ 主要都市( ジュルベル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域振興・開発を目的とし、郡内の農業・牧畜・林業振興・住民組織支援・生活改善普及など地域開発に関連する幅広い分野での住民支援を担当している。2004年度の予算は約250,000CFA(約45,000円)。若干の事務費を除き実際の活動に支出できる予算は非常に限られている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 住民による地域開発活動を活性化させることを目的として隊員要請となった。 前任者は、郡内4ヶ村の5つの女性グループの組織強化支援および生活改善・収入向上につながる活動として、染色技術の指導、マイクロクレジットによる家畜飼育、改良かまどの普及、診療所との連携による保健啓発活動を実施した。活動対象の女性グループでは、メンバーの参加度の向上、定期的なグループ活動の実施など、グループ活動活性化の効果が見られている。					
	2) 期待される具体的業務内容 4ヶ村の5つの女性グループの組織強化、活動支援を継続実施する。また、最も組織化の進んでいるCoky Gouye村のグループをパイロットグループとし、郡内全体の女性の活動の活性化を目指す。 ①定期的な会議の実施支援、人々の連絡調整を行う。 ②前任者の活動フォローアップ、および、生活改善・収入向上につながる新たな活動実施の支援する。 ③地域で利用可能な物的・人的資源についての情報提供とプロジェクト実施・運営のアドバイザー的役割など。 当地域で活動する他のプロジェクトと連携し、地域支援を行うことも望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 事務所長(女性、40代、元生活改善普及員) 牧畜技官(男性、40代)			6) 業務で使用する言語 ○ ウォルフ 語(レベル: ) ● フランス 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概地域	気候( ステップ )	気温( 20-40 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月27日

調査者名:

要請番号( JL 261 - 05- 0- 05 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Developpement des Communautés Rurales		
		JOCV 1 17年度2次隊 2 17年度3次隊 3 18年度1次隊 短期等 年 月 から	
大分類: 農林水産		分野: 経済成長を通じた貧困削減(農業)	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農業開発の推進	
プログラム名: 農業支援プログラム			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方分権化省 (現地公用語) Ministère des Collectivités Locales et de la Décentralisation		
	2) 配属先名 (日本語) 農村普及局ルーガ州事務所 (現地公用語) Service Régional de l'Expansion Rurale de Louga		
	3) 配属先所在地 首都( ダカール )から 北 方向 200Km ルーガ州ルーガ県ンベジェン郡 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域振興・開発を目的とし、農業・牧畜・林業振興・住民組織支援・生活改善普及など地域開発に関連する幅広い分野での住民支援を担当している。当事務所は主に州内の活動(県事務所・郡事務所)を統括する事務所として機能している。若干の事務費を除き実際の活動に支出できる予算は非常に限られている。なお、任地活動先事務所は、管轄下のンベジェン又郡事務所となり、郡庁、村落共同体と協力しながら活動する。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州都ルーガから南へ約20kmのンベジェン村落共同体は、地域内の舗装道路が整備されておらず交通アクセスが困難なため貧困地域となっている。地域内の住民による生活向上のための活動助言および支援を行う人材として隊員要請となった。 当地域の複数村においては、これまでにルーガ州内に配属されていた2名の隊員(14/8野菜、14/3村落開発普及員)が、生活改善を目的とした改良かまど(安全な水とコミュニティ支援活動計画プロジェクト(PEPTAC)で試作指導)の普及・石鹼づくり・アクセサリーづくりなどの活動を実施している。		
	2) 期待される具体的業務内容 ンベジェン村落共同体を対象とし、住民の生活向上を目指し、以下の活動を実施する。 1) PEPTAC(安全な水とコミュニティ支援活動計画プロジェクト)が試作した煙突付改良かまどの製作・普及活動を行う。 2) 女性の労働軽減、休閑期(乾季)の住民活動の活性化、生活改善支援(石鹼づくり・アクセサリー作り、染色)等を行う。 3) 小学校、識字教室、保健小屋などと連携しながら、生活環境の改善、意識向上のための啓発活動の企画・実施を行う。 参考: 安全な水とコミュニティ支援活動計画プロジェクト( <a href="http://peptac.jp/i/i_outline_04.html">http://peptac.jp/i/i_outline_04.html</a> )		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長(男性、40代) 村落共同体役員(男性、30代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル: ) <input type="radio"/> ウォロフ 語(レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 近郊村への巡回活動に必要となるため		
概地域	気候( ステップ ) 気温( 20-50 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月14日

調査者名: 依田明実

要請番号 ( JL 273 - 05- 0- 01 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
タンザニア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	17年度 3次隊
	(現地公用語[ 英・スワヒリ 語 ])	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年	2	18年度 1次隊
	Community Development Officer	3代目	<input type="radio"/> ヶ月	3	年度 次隊

大分類: 農林水産 分野: 貧困削減のための実施能力強化  
 中・小分類: 農業一般 課題: 地方行政能力強化支援 プログラム名: 地方行政能力の強化

1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発省  
 (現地公用語) Ministry of Community Development, Gender and Children

2) 配属先名 (日本語) ブハレ地域開発訓練校  
 (現地公用語) Buhare Community Development Training Institute

3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 北西方向 900Km  
 ムソマ 主要都市(ムソマ)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.5時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 タンザニア国内にある地域開発ジェンダー児童省管轄の地域開発訓練校4校のうちの一つで、2年制のAssistant Community Development OfficerになるためのCertificateコースを提供している。学生数は、330名、そのうちの80%が寮で生活している。教員はフルタイムが4名、パートタイムが4名いる。年間の予算は、およそUS6万ドル。ボランティアの派遣はJOCVのみである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 地域レベルでの開発に携わる人材育成を効果的に行うため、タンザニア国内にある地域開発訓練校全てに隊員を派遣している。前任者は「社会調査法と統計学」の講義を担当する他、学校の図書室整備などの活動も行っている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・講義を週に10時間担当する。担当科目では、地域社会におけるデータ収集の方法、統計処理の仕方、活用方法などを講義している  
 ・2年生の修了レポートに必要なフィールドワークを指導する  
 ・開室が近い図書室の蔵書整理に協力する  
 ・配属先が計画している、地域を対象に行うWorkshopの計画と実施に協力する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等

4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢  
 ・フルタイムの教員が4名、パートタイムの教員が4名で、年齢は40~50代

6) 業務で使用する言語  
 英語 語(レベル: )  
 語(レベル: )  
 \*JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・大卒(開発学系)  
 理由: 配属先からの提示条件

概地域  
 気候( 内陸性気候 ) 気温( 15~25 ℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 依田明実

要請番号 ( JL 273 - 05- 0- 02 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期	
タンザニア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 3代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	(現地公用語[英・スワヒリ語]) Community Development Officer			派遣希望時期
				JOCV 短期等
			1 18年度1次隊	
			2 年度次隊	
			3 年度次隊	
大分類: 農林水産	分野: 貧困削減のための実施能力強化	プログラム名: 地方行政能力の強化		
中・小分類: 農業一般	課題: 地方行政能力強化支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発省 (現地公用語) Ministry of Community Development, Gender and Children			
	2) 配属先名 (日本語) ルンゲンバ地域開発訓練校 (現地公用語) Rungemba Community Development Training Institute			
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 南西方向 500Km マフィンガ 主要都市(マフィンガ)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タンザニア国内にある地域開発ジェンダー児童省管轄の地域開発訓練校4校の1つで、1985年に設立された。Assistant Community Development Officerを育成する2年制のCertificateコースを提供している。在籍は女子学生236名で全寮制、講師数は5名の村落部にある学校である。年間予算は約US12万ドルである。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域レベルでの開発に携わる人材育成を効果的に行うため、タンザニア国内にある地域開発訓練校全てに隊員を派遣している。また、当校の講師は5名しかおらず、特に開発学の分野を教えられる講師は2名しかいないため、引き続き、隊員の派遣が要請された。前任者は1年生に「Research and Statistics」を週4ピリオド、2年生に「Project planning and Management」を週6ピリオド指導している。学生の多くは、中等学校Oレベルを卒業した20歳代の女生徒である。卒業生は、県庁もしくは市役所に配属され、Assistant Development Officerとして、地域で活動することが期待されているため、現場で役立つ手法の取得が必要とされる。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・講義(「Research and Statistics」「Project Planning and Management」)を担当する。「Research and Statistics」では、地域社会における、データ収集の方法、統計処理の仕方、活用方法などを講義している。また、「Project Planning and Management」では、プロジェクトの立案や実施方法、運営管理、簿記、マーケティングなどが、講義要綱に含まれている ・講義に合わせたフィールドワークの導入を検討する			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図書室(蔵書約1,000冊)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・開発学分野の教員2名(30~40歳代)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(開発学系) 理由: 配属先からの提示条件			
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 10~28 °C位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月17日

調査者名: 依田明実

要請番号 ( JL 273 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	○新規 ●交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英・スワヒリ 語 ]) Community Development Officer		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産 分野:		プログラム名: プログラム外	
中・小分類: 農業一般 課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治庁 (現地公用語) Ministry of Regional Administration and Local Government		
	2) 配属先名 (日本語) バガモヨ県社会開発局 (現地公用語) Bagamoyo District Council		
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 北方向 70 Km バガモヨ 主要都市(バガモヨ)までの交通手段及び所要時間( )で約 0 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コース州6県のうちの一つであるバガモヨ県事務所は政府の地方行政機関である。県は、6郡16地区に分割されている。県事務所には、社会開発局の他、教育、保健、農業、水道、労働など14の局がある。スタッフは県事務所に5名、16地区のうち5地区に1名ずつ配置されている。2004年の局予算はおおよそUS5,600ドル。外国援助機関のプロジェクトが複数入っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バガモヨ県社会開発局は、16地区全てに地域開発普及員を配置し、地域の開発を進めることを目標としている。隊員には、県事務所及び地区のスタッフと連携し、住民の生活向上を目的としたコーディネート的な活動が期待されている。配属先である社会開発局では、女性グループに対する支援に重点を置いており、前任者は、女性グループの経済的自立を援助するために行われた小規模融資に関して、帳簿の付け方を指導したり、返済の監督を行っている。また、担当地区の経済活動グループに対し、運営面での助言を行ったり、専門技術を持たないために定職を得られない青少年の実態調査を行い、報告書を作成し、対策の提案にも関わっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・前任者が担当地区(Zinga郡)の経済活動グループ(海草栽培、野菜栽培など)を対象に行ってきた、活動内容や運営に関しての助言や協力を継続する ・女性グループ(軽食販売、手工芸製作など)が経済的に自立できるように助言や協力をを行う。例えば、小規模融資を受けられるように指導したり、ビジネス手法を身につけるためのトレーニングワークショップなどの開催に協力する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 地域開発普及員(女性、職務経験12年、37歳)		6) 業務で使用する言語 ● スワヒリ 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(開発学系) 理由: 配属先からの提示条件 ・ 小型自動二輪以上 理由: 担当村落部巡回活動に必要		
概況	気候( 海岸性気候 ) 気温( 10~32 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月13日

調査者名: 古川 寛

要請番号 ( JL 277 - 05 - 0 - 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ウガンダ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ]) Rural development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
		年 月 から	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 (現地公用語) Ministry of Local Government		
	2) 配属先名 (日本語) カユンガ市役所 (現地公用語) Kayunga Town Council		
	3) 配属先所在地: 首都(カンバラ)から北東方向 60 Km カユンガ県カユンガ 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車で約1時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カユンガ市は2001年のウガンダ国全般にわたる県分割化によって、ムコノ県が分かれてできた2つの県のひとつ、カユンガ県の県庁所在地。2004年度予算は202千ドル。新しい県の県庁所在地としての基盤整備を行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カユンガ市はカユンガ県の県庁所在地ではあるが、新しい県の県庁所在地であるため、県庁所在地としての基盤整備を現在もを行っている状況である。この基盤整備を行う能力のある人材が不足しているため、JOCVの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 カユンガ市はいくつかのブロックに分かれている。それらのブロックを回って現行の開発計画の、各ブロックでの進行状況の把握、評価を行うとともに、各ブロックの新しい要望を調査し、新規のカユンガ市の開発計画を地域開発官とともに作り上げていくことが業務となる。業務の性格上、相応の英語力が必要。また、開発計画策定を求められているため、同様の計画策定経験・または知識を持った人材が求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット、タイプライター、ファックス等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 市長(女性、40歳代)、地域開発官(男性、30-40歳代)とともに業務を行っていくこととなる。両人とも開発計画策定については十分な知識を有していない。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 市長の他、庁舎の大卒職員を指導していくため。 ・		
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 10-30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 田代 征児

要請番号 ( JL 308 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベリーズ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) Community Development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度3次隊
		2	18年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 農林水産		分野: 観光振興	
中・小分類: 農業一般		課題: 観光周辺産業の育成	
プログラム名: 観光周辺産業従事者の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs		
	2) 配属先名 (日本語) ダングリガ町役場 (現地公用語) Dangriga Town Council		
	3) 配属先所在地 首都( ベルモパン )から 東方向 60 Km ダングリガ 主要都市( ベリーズシティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 主な事業内容は財務、不動産管理、簡易土木工事、建築工事管理などである。予算は税込、国からの補助を含めて年間約100万米ドル。現在まで外国の援助が入った実績はなく、隊員が初めてである。スタッフは、町長、助役以下、業務課3名、財務課5名、建築・土木課2名、不動産管理課3名、工事課3名となっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダングリガでは独自の文化を商品化し、小規模ながら観光客に販売している。しかし、生業とするには需要が少なく、観光客の往来が多いベリーズシティと比べて観光産業が未発達である。開発次第では観光資源を有効に活用した観光振興が可能であり、そのための組織、制度作りが求められている。前任者は観光資源のマッピング作業を実施し、計画策定の基礎資料を整備している。今後観光振興計画を策定し、具体的な観光振興を実施していくためにも継続した派遣が必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ダングリガ町の観光振興計画の作成 ・町内の民芸品を利用した観光土産の開発 ・観光土産品のマーケティングとイメージ開発 ・コミュニティー単位の観光土産品を中心とした小規模産業の振興 ・ピーチクリーンアップ作戦、タウンクリーンアップ作戦の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 3名 (助役50歳代、課長30歳代、職員40歳代)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 役場での活動となるため最低限必要な条件		
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年12月9日

調査者名: 光岡真希

要請番号 ( JL 310 - 05- 0- 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	年度次隊
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障	
中・小分類: 農業一般		課題: 母子保健	
プログラム名: 地域保健医療ネットワーク強化プロ			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Deportes		
	2) 配属先名 (日本語) オビスポサントイエステバン郡 (現地公用語) Subprefectura de Obispo Santisesteban		
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 方向 Km オビスポサントイエステバン郡 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域保健ネットワーク事務所はサンタクルス県保健局の下部組織でそれぞれの郡における保健医療に関する統括的業務を行っている。実質的な保健予算は各市が管轄しており、地域保健ネットワーク事務所としては、管理、指導業務が主体で、年間予算は、\$3,750,00である。同地区は、JICAの実施するサンタクルス県地域保健ネットワーク強化プロジェクト(2001-2006年)のパイロット地区にあたり、32箇所の一次医療施設がある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンタクルスのオビスポサントイエステバン郡においては近年の国内移住者が非常に多いこともあり、住民は保健についての知識不足、保健センターの活動についての理解不足から、十分に保健サービスが利用されていない状況にある。かかる状況下での住民の、特に母子保健に関する健康意識を高め、保健センターの指導によって住民自ら予防的な活動を行ったり、より効率的な保健センターを利用することで、地域の母子保健の改善が期待できる。このような住民参加型地域保健活動に関する支援が必要である。上記JICAプロジェクトと緩やかな連携を図ることで、JOCV活動とプロジェクト両方の効率・効果を上げたい。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・オビスポサントイエステバン郡保健ネットワーク事務所を基点とし、管轄となっている一次医療施設のうち数箇所へ巡回活動する。 ・一次医療施設を通して住民の組織化をおこない、定期的なワークショップ等を通して、主に、母子保健改善のため健康対話、栄養教室、衛生教育などを通して地域保健の課題に取り組む。 ・各保健センターが独自で地域保健の改善にかかる計画・実施を行えるよう支援し、その取り組みをモニタリング、評価する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 40代 オビスポサントイエステバン郡保健ネットワーク長 40代 同保健ネットワークスーパーバイザー 40代 レネバルデラス保健センター正看護師		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 20-35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月3日

調査者名: 中野 敦彦

要請番号( JL 310 - 05- 0- 02 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 17年度2次隊	短期等 年月から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural			2	17年度3次隊	
				3	18年度1次隊	
大分類: 農林水産 分野: 人間の安全保障		中・小分類: 農業一般 課題: 安全かつ持続的な飲料水供給		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) ポトシ県庁 基礎サービス局 (現地公用語) Unidad de Agua, Saneamiento Basico y Vivienda "UNASBVI" en Prefectura de Potosi					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 南方向 500Km ポトシ県ポトシ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ポトシ県庁の基礎衛生一般の担当部局であり、県内の都市、村落の上下水道整備、廃棄物処理等基礎衛生に関する業務を実施している。また、無償資金協力プロジェクト「第3次地方地下水開発計画」の現地実施機関となっており、深井戸掘削の実施及び、掘削村落においての社会調査、飲料水供給のための住民組織化、水管理組合立ち上げ等ソフト面の指導業務も担当している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ポトシ県庁基礎サービス局は、無償資金協力プロジェクト「第3次地方地下水開発計画」の現地実施機関であり、県内の村落で深井戸掘削を進めている。深井戸掘削後、持続的に井戸を利用し水の供給を行うためには、該当コミュニティにおいて水管理委員会の設置や、料金徴収制度の確立など制度的側面のみならず、衛生教育に代表されるソフト面での協力も必要となる。この指導はポトシ県庁基礎サービス局が中心になって進めるが、この指導において技術面での支援が必要のため、住民に対する調査、衛生啓発活動が実施できる青年海外協力隊員の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・基礎サービス局と連携し、井戸掘削コミュニティにおいて社会調査を実施する。 ・同局と連携し、当該コミュニティの住民組織化促進指導、支援。 ・同局と連携し、当該コミュニティ住民に対する衛生教育、啓発活動。 ・同局と連携し、持続的な水利用に関する指導・助言。 活動拠点は、県庁基礎サービス局であるが、各井戸掘削現場に1週間～10日単位で泊り込みで出向いて活動を実施する。井戸掘削後の該当村落への居住、同地での衛生指導・啓発活動継続オプションあり。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 局長: 40歳代、大卒技術者、日本での研修経験あり 職員: 20～30歳代、開発調査・住民指導担当技術者(C/P)、土木建築技術者数名			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験3年以上 理由: 組織の中で他の職員との連携業務となるため					
概地域	気候( 高山気候 ) 気温( 0～15 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 三田村 達宏

要請番号 ( JL 310 - 05 - 0 - 03 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural			1 17年度2次隊	2 17年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する	
中・小分類: 農業一般		課題: 社会的弱者の課題に対応した教育の			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion				
	2) 配属先名 (日本語) ケチュア語先住民族教育審議会 (現地公用語) Consejo Educativo de la Nacion Quechua				
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 南東方向 600Km チュキサカ県スクレ市 主要都市( スクレ市 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省二言語教育局との関係の下、先住民族地域の住民に対して教育分野での能力強化を図るために設立された4つの先住民族教育審議会の一つ。組織としては市民団体(Sociedad Civil)。スクレ・コチャバンバ県に多いケチュア語先住民族地域において、伝統文化の普及のための新聞・ラジオプログラムの制作、各地での住民・学校関係者向けのセミナー実施を通じた能力強化、地域カリキュラム作りを行う。外国援助機関がバスケットファンドを設立し、予算を支援。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育改革の理念において相互文化主義・二言語教育が掲げられ、ボ国内の農村部に存在する先住民族のための教育支援が行われている。具体的には約20人の普及員が各地に点在し、本部との連携の下、各村落で住民の組織強化、学校運営を監視する住民委員会の立ち上げを支援している。この活動の延長には住民が主導して地域・文化色豊かな独自カリキュラムを作成し、授業に反映させることである。NGO等の支援を得て一部地域ではこのような取り組みも始まっているが、審議会には未だ住民組織化のノウハウ、地域カリキュラム作成に必要な自分たちの伝統文化の体系的な把握と子供への伝承すべき内容の抽出、具体的な教材の作成という面で遅れており、ボランティア派遣の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 各地で活動する普及員を支援するために計画立案・モニタリング・評価を行う。 ・農村部地域における教育分野のセミナー実施のための教材作り ・普及員の行う住民研修の戦略・計画策定、研修会に参加してモニタリング、事後のインパクト評価				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター(銘柄機種等については後日決定)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 普及員約20名(大学卒業生から中学卒業程度まで幅広いバックグラウンド)および技術アドバイザー(大学院卒業、専攻文化人類学)が直接一緒に業務に携わる。隊員の活動については審議会の理事会が監督する。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概況	気候( 温暖 ) 気温( 20 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月16日

調査者名: 三田村 達宏

要請番号 ( JL 310 - 05- 0- 04 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ] Desarrollo de la Comunidad Rural)			1	17年度2次隊	年 月 から
				2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する		
中・小分類: 農業一般		課題: 社会的弱者の課題に対応した教育の				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion					
	2) 配属先名 (日本語) アイマラ語先住民族教育審議会 (現地公用語) Consejo Educativo Aymara					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 北方向 10 Km ラパス県エルアルト市 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省二言語教育局との関係の下、先住民族への二言語教育・固有の伝統文化に配慮した教育を実施するために作られた4つの先住民族教育審議会の一つ。組織としては市民団体(Sociedad Civil)。ラパス・オルロ県の高原地帯に多いアイマラ語先住民族地域において、学校運営を監視する住民委員会・父兄会の組織強化、二言語教育や教育への住民参加を促進する。外国援助機関がバスケットファンドを設立し、予算を支援(年間211千ドル)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育改革の理念において相互文化主義・二言語教育が掲げられ、ボ国内の農村部に存在する先住民族のための教育支援が行われている。具体的には約20人の普及員が各地に点在し、本部との連携の下、各村落で住民の組織強化、学校運営を監視する住民委員会の立ち上げを支援している。この活動の延長には住民が主導して地域・文化色豊かな独自カリキュラムを作成し、授業に反映させることである。NGO等の支援を得て一部地域ではこのような取り組みも始まっているが、審議会には未だ住民組織化のノウハウ、地域カリキュラム作成に必要な自分たちの伝統文化の体系的な把握と子供への伝承すべき内容の抽出、具体的な教材の作成という面で遅れており、ボランティア派遣の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 審議会の人材部の技術者として、各地で活動する普及員が行う住民向け研修会セミナーの活動を支援し、研修セミナーの実施体制を強化する。 ・住民により組織される学校委員会の組織強化のための研修活動に参加し、研修内容のモニタリングを行う。 ・研修会・セミナーの実施方法・使用教材を改善する。 ・普及員の行う住民研修の戦略・計画策定、研修会に参加してモニタリング、事後のインパクト評価。 ・普及員に対するセミナー開催方法に関する訓練。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、事務用品、コンピューター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 審議会代表(50代)、人材部教授法技官(学士)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職場同僚との議論のために最低限必要					
概 地 況 域	気候( 高山気候 ) 気温( 15-25 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月16日

調査者名: 光岡真希

要請番号 ( JL 310 - 05- 0- 05 )													
国名 (日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153) (現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">JOCV</th> <th>短期等</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>17年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 日から</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>17年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>年度 次隊</td> </tr> </table>	JOCV		短期等	1	17年度2次隊	年 月 日から	2	17年度3次隊	3	年度 次隊
JOCV		短期等											
1	17年度2次隊	年 月 日から											
2	17年度3次隊												
3	年度 次隊												
大分類: 農林水産 中・小分類: 農業一般	分野: 人間の安全保障 課題: 母子保健	プログラム名: 地域保健医療ネットワーク強化プロ											
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府、大蔵省 (現地公用語) Ministerio de la Presidencia y Ministerio de Hacienda												
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県 (現地公用語) Prefectura del Departamento del Beni												
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 北東方向 700Km サンイグナシオ・デ・モホス 主要都市( トリニダ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)												
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) <small>同県は無償「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」が実施されている。この中で、同県は、一次・二次医療サービス改善と運営能力向上に取り組んでいる。また、保健医療分野における地方分権の下、同県における保健政策・戦略策定と国家保健政策と制度の導入に力を入れている。USAIDが支援しているNGO団体「PROSIN」が県保健局への組織運営的支援を行っている他、歴史的にアマゾン川流域のコミュニティに対する診療船による医療サービス提供を実施しており、また、UNICEFがアマゾン川流域において参加型開発に関する協力や市役所へのを行っている。また、カナダ開発機構(CIDA)は、今後PROSINのフォローアップ協力を展開する模様である。</small>												
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」により改修・新築、又は機材供与の対象となっている第一次保健医療施設を中心にプロジェクトの社会的インパクト拡大を視野に入れ、JOCVの活動によりフォローアップする。具体的には、保健省の取り組み、またベニ県による取り組みでもある「保健医療分野における社会的ネットワークの強化」を支援するため、特に地域のニーズである母子保健にかかるヘルスプロモーションを促進したい。												
	2) 期待される具体的業務内容 ・住民保健委員会の組織化を支援する ・母親の会を組織化する ・地域における保健医療分野社会的ネットワーク構築のため、学校、地域委員会との連携を促進する ・住民参加を通して、コミュニティにおける地域保健活動計画書を作成する ・特に母子保健改善にかかるワークショップやプログラムを計画立案し、保健センターを通して実施・評価できる体制作りをする												
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし												
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 サンイグナシオ病院保健ネットワーク長	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック											
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由												
概地況域	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 20-35 ℃位 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )											



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JVA ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年12月22日

調査者名: 村上高広

要請番号 ( JL 316 - 05 - 0 - 06 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
チリ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ])		
	Desarrollo de la Comunidad Rural		
派遣希望時期			
		JOCV	短期等
		1 17年度 3 次隊	年 月 から
		2 18年度 1 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:	
中・小分類: 農業一般	課題:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) チリ国際協力庁 (現地公用語) Agencia de Cooperación Internacional de Chile		
	2) 配属先名 (日本語) カトリカ大学ビジャリカ校 (現地公用語) Pontificia Universidad Católica de Chile sede regional Villarrica		
	3) 配属先所在地 首都 ( サンティアゴ ) から 南 方向 760Km 第9州ビジャリカ 主要都市 ( テムコ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) カトリカ大学では、大学教育による社会・文化の発展、同地方の教育水準の向上を目指している。また、ビジャリカ地方における成人教育・農村開発プログラムも大学の業務の一つとされている。 同大付属機関の研修農場は、スペインのナバラ州より建設のための資金援助を過去に受けた。イタリア人ボランティアによる援助もある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地方には、先住民のマプチェ族が住み、同大ではこれを支援する「マプチェ地域のための農村開発、成人教育プログラム」が行なわれ、研修農場での営農指導の他、ボランティアはこれに取り組むことが期待されている。また、零細農家への研修プログラムとダイレクトに関係している実演農場を改善し、さらに技術的にも管理面でも協力、サポートできる人材が求められている。アフナウエ研修農場 (大学から車で約30分:活動の主たる場所) には研修センターがあり、酪農、養豚、養鶏、養蜂、果樹、野菜栽培が行なわれ、過去に「野菜」協力隊員が3代入った。今期要請より営農指導ができる隊員が望まれ、マプチェ村落農民の向上に役立つための実演農場を中心として活動する村落開発普及員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・零細農家の生産管理分野にて、助言・指導・サポートを行う。 ・研修農場の研修プログラムを改善するために必要な提案、実行。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 酪農場、養豚場、養鶏場、養蜂場、果樹栽培場、野菜栽培場		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 留学生・外国人ボランティア担当職員: 1名、年齢約60歳 研修農場の担当職員: 勤務20年		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (農業経済系) 理由: 農民から大学職員まで通じる知識が必要 ・ 実務経験3年 理由: 研修場、農場での実地指導のため		
概地域	気候 ( 温帯 ) 気温 ( 10-15 °C位)	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年1月6日

調査者名: 大澤正喜

要請番号 ( JL 322 - 05 - 0 - 02 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コスタリカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Promotor de Desarrollo Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 環境・防災	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的地域開発	
プログラム名: 村落開発プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 監督庁 (現地公用語)		
	2) 配属先名 (日本語) エコロピカ基金 (現地公用語) Fundaciòn Ecitripica(NGO)		
	3) 配属先所在地 首都( サンホセ )から 南西方向 40 Km サンホセ県プリスカル市 主要都市( サンホセ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスタリカの太平洋側中央地域に位置するプリスカル市周辺の農村地域で、自然資源の適切な利用法を推進する非営利団体である。創立は1988年。近年はプリスカル市より40km程離れたラ・カンブレハという国立公園の管理と周辺地域の農村開発を、環境エネルギー省などと共に進めている。人件費を除いた、隊員が関わる農村開発のための活動資金は年間約2,500ドル。環境エネルギー省に寄付されたタバコ会社からの基金(\$300,000)の管理もしている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コスタリカでは、自然へのインパクトを最小限に留めた観光業を普及させることで、自然保護と観光産業の両立を図る試みが推進されている。その様な試みは、近年農村レベルまで浸透しており、観光業を手段として農村の持続可能な開発を進めていこうというプロジェクトが各地で行われている。このような背景の下、要請元では、2年ほど前に制定されたラ・カンブレハ国立公園周辺に所有している土地を利用して、周辺農村で、小規模な農業観光業を中心とした自然に優しい持続的な農村開発をし、自然保護と村落開発の両立を目指している。しかし、現在のスタッフは具体的な経験に乏しく、技術的なアドバイスと実践が出来る人間が必要であると感じている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・エコツーリズムの一部としての農村観光(ルーラルツーリズム)を中心とした、農村の持続可能な開発計画指針作成へのアドバイス(観光資源調査等)。 ・上記計画に基づいた周辺住民への講習会等の開催。 ・プロモーション活動の実施とアドバイス。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、電話、ファクシミリ、などの基本的な事務機器。また、要請元では車両を保有している。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 常駐スタッフ4名。ディレクター、開発スタッフ、秘書、国立公園周辺の常駐スタッフ。 NGO活動を支えている会員は60名ほど。 カウンターパートは配属先ディレクター(男性、農学士で商学の修士、40歳代)と開発スタッフ(女性、大卒、30代)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートの学歴とのバランス ・ エコツーリズム知識 理由: エコツーリズムを中心とした村落開発のため。		
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 平均25 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年6月10日

調査者名: 峰岸征之 調

要請番号 ( JL 328 - 04- 1- 02 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 ) (現地公用語[ スペイン 語 ])	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ドミニカ共和国				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 農業一般		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農務省 (現地公用語) SECRETARIA DE ESTADO DE AGRICULTURA				
	2) 配属先名 (日本語) 北部中央地域事務所 (現地公用語) DIRECCION REGIONAL NORCENTRAL				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ラ・ベガ市 主要都市( サントドミンゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農務省は、2000年に開始した「環境保全型農業全国普及基盤形成計画」の第2段階としてJICAに技術協力を依頼し、北部中央事務所管轄のラ・ベガ市におけるJICA技術協力プロジェクトにてSV及びJOCVが協力を行なっている。本プロジェクトの農務省側の年間予算は約400万ペソ(約1000万円)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地域はドミニカ共和国有数の野菜生産地である。本プロジェクトにより当該地域での環境保全型農業普及に寄与し、当地域が他の農牧地域のモデルとなることが期待されており、JICAボランティアの協力が今後も不可欠であることから今回の後任者の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 上記プロジェクトの一員として、同省に配属されている農業分野のJICAボランティア(SV1名、JOCV2名)と連携して普及活動を行いながら、プロジェクト対象地区の約250の農家を中心に訪問し所得向上プロジェクトの為の聞き取り調査及び、対象地域内農家の経営調査等を行なう。今後のプロジェクトの展開次第では、近隣小農に対し、ボカシ、自然農薬などの簡単な技術指導を求められる。普及対象地域の住民を巻き込んだ普及プロジェクトの展開が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 大卒7名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概地域	気候( 亜熱帯海洋性 ) 気温( 29 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年11月25日

調査者名: 長谷川弘美調整員

要請番号 ( JL 328 - 05- 0- 05 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	○新規 ●交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: その他	
中・小分類: 農業一般		課題: その他	
プログラム名: ボランティアプログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府技術庁 (現地公用語) SECRETARIA TECNICO DE LA PRESIDENCIA		
	2) 配属先名 (日本語) ニサイト川流域開発保護基金 (現地公用語) FUNDACION PARA DESARROLLO Y PROTECCION DE CUENCA RIO NIZAITO		
	3) 配属先所在地 首都( サントドミンゴ )から 南西方向 220Km バラオナ県パライン 主要都市( パライソ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 森林保護を目的に、植林活動を行うために組織されたNGO。63地域団体から構成されており、構成員は1800名。主な活動は森林保護に関する講習会・苗木生産・水道設備の設置・病院の建設・住宅の提供・マイクロクレジットの貸付業務・エコツーリズム・女性の所得向上など。政府からの資金はUS\$250/月、その他国連、EUからの資金援助が入っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 63の地域団体から同NGOに対して、水道設置・医薬品・医師の常駐・学校建設・山道整備建設・住宅改修・電気設備・苗床援助・谷の整備などインフラ整備要求が出ている。これら要求すべてを対応することは資金的にも難しく、住民との話し合いを通じて住民自身で問題解決に取り組む方針である。そのための人材が求められており、要請に到った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・住民自身が問題点に気づき、問題解決に取り組めるよう住民参加型ワークショップ等を開催し、コミュニティーの組織強化を行う。 ・現在行っている各種プロジェクトに参加し、それぞれのプロジェクト運営が円滑にいくよう助言する。 ・住民が行う各種講習会や勉強会の助言者及びコーディネーター役として活動する。 ・同地区には開発が進んでいない観光資源が多く、その観光資源利用による観光開発(エコ・ツーリズム等)の促進支援等		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 管理担当者 45歳 男性		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚が大卒であるため		
概況	気候( 亜熱帯海洋性 ) 気温( 28 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 井川 晴彦

要請番号 ( JL 334 - 04- 1- 23 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エルサルバドル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ スペイン 語 ])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野:		年 月 から	
中・小分類: 農業一般		課題:		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府技術庁 (現地公用語) SECRETARIA TECNICA DE LA PRESIDENCIA DE EL SALVAODR				
	2) 配属先名 (日本語) 地方開発社会投資基金 (現地公用語) EL FONDO DE INVERSION SOCIAL PARA EL DESARROLLO LOCAL (FISDL)				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km サンサルバドル県サンサルバドル 主要都市( サンサルバドル )までの交通手段及び所要時間(市内バスで約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 任国政府の地方開発政策実施機関として、貧困の撲滅を目指した社会調査や投資を行うとともに、各種地域開発プログラムの策定と実施を担当する。世銀などから資金を得て、2004年度予算はUS\$104,823,000。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は2005年から世界銀行やBIDの支援を得て、任国政府の社会開発課題である国内最貧困地域・自治体の貧困削減を目的に「ソーシャル・セーフティー・ネット(RPS)」の構築を本格化する。隊員は、配属先の社会開発への取組み本格化を支援するため、現場でのニーズ把握をとおり実施可能なパイロット・プログラムや研修を計画・実行するほか、同僚や自治体職員に対する能力強化を行う。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、プログラム開発部に所属し、事務所勤務と現場巡回を併せて以下の活動を行う。 1) 貧困度の高い自治体に対し、関連諸機関と連携しながらRPSの枠組みの中でプログラム開発を行う。 (期待される分野:「教育」「保健」「児童栄養」などいずれか得意分野) 2) 自治体や配属先職員などに対する能力強化。 3) 配属先内部でのRPS制度のフォローアップや改善。 * 同配属先の業務は多岐に渡り、組織変更も生じることがあるため、幅広い対応力と柔軟性が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、パソコン、インターネット、電子メール、電話、など。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ① プログラム開発部長/30代/経験7年/修士 ② 各部署員/10名/経験2~7年/学士・修士 (プログラム開発部・調査部・評価部など)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(社会開発分野) 理由: 同僚の経験や技術レベルを考慮し修士が必要。 ・ 社会経験 理由: 政府機関での実務能力が求められるため。				
概地域	気候( サバナ )	気温( 22~32 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年12月17日

調査者名: 横島 賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05- 0- 03 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	○新規		● 2年		JOCV	
グアテマラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 交替		○ 1年		短期等	
	(現地公用語[ 西 語 ])	4 代目		○ ヶ月		17年度3次隊	
	Desarrollo de la Comunidad Rural					2 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: その他				3 18年度2次隊	
中・小分類: 農業一般		課題: 技術・教育を通じた人的資源開発		プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧食糧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura, Ganaderia y Alimentacion						
	2) 配属先名 (日本語) プルラ市役所 (現地公用語) Municipalidad de Purulha						
	3) 配属先所在地 首都( グアテマラシティ )から 北東方向 200Km バハベラパス県プルラ市パンサル村 主要都市( グアテマラシティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プルラ市役所は経済企画庁管轄の下、グ政府の地方開発に係る基金等の支援を受けて道路整備、学校建設、トイレ及び改良かまど設置等の、生活・社会インフラの整備や村落住民の組織化及び地域リーダーの育成を実施している。特に昨年グ国政府が開発3法を制定し、市町村ごとに開発委員会の設置が義務付けられたことから、市域内の農村部の開発に一層注力している。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記状況の中でプルラ市役所は、市長以下1名の同僚をパンサル村をはじめとする農村部の開発に当たるべく配置しており、現在派遣中の隊員を含め3名の村落開発普及員、3名の栄養士、1名の家畜飼育の隊員を要請してきた(栄養士及び家畜飼育の隊員は16年度3次隊で派遣予定)。これらの隊員派遣は同村の農業生産性の向上による所得向上、健康の増進に貢献しており、その独創的な活動は市長の評価も極めて高いが、未だ同村の住民のほぼ全員が1日の現金収入がUS\$2.00以下の貧困層に属することから、隊員派遣の継続を強く希望している。また、本件要請では同村内の小学校で住民参加による運動会等の行事を実施し、小学校を活動の場としたコミュニティの活性化に係る活動も期待されている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・住民の所得向上に係るニーズ調査及びプロジェクトの促進(過去養蜂に係るプロジェクトを実施) ・村内の小学校(2校)での住民参加促進を目的とする運動会等の行事の企画・実施促進 ・保健所によるワクチン接種補助(栄養士の隊員と協力して実施) ・家畜プロジェクトの実施促進(家畜飼育の隊員の補佐) ・プルラ市役所に対する新規プロジェクトの提案及び実施促進						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 プルラ市役所: 市長、男性、50歳代、同僚1名 パンサル村小学校(2校): 教師約10名 パンサル村保健ポスト: 看護師2名、保健プロモーター3名 30歳~40歳					6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由						
概地域	気候( 熱帯高地性 )		気温( 5~30 °C位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年1月2日

調査者名: 鈴木 和廣

要請番号 ( JL 355 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
メキシコ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困集落の総合的な開発	
プログラム名: 農村地域社会支援			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ベラクルス州ヒコ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de Xico, Veracruz		
	2) 配属先名 (日本語) マトララパ村小学校 (現地公用語) Escuela Primaria en Matlalapa		
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 東方向 400Km ベラクルス州ヒコ市マトララパ 主要都市(ハラパ)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2004年日本政府の草の根無償資金により、ヒコ市マトララパ村に小学校が建設された。この小学校をプロジェクトの拠点として、村落開発事業が進められている。学校長がプロジェクトの責任者であり、地域における健康と栄養改善のためのプログラムと名づけ、農業生産者の訓練や村人の生活改善の支援をしている。ヒコ市の年間予算は約1億6千万円である。村の小学校は、ベラクルス州教育省管轄で、年間の決まった予算はない。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本政府の援助で小さいが整った施設ができあがり、これからこの村落において農業生産性の向上、保健衛生、環境教育、栄養の改善などをめざして、様々なプログラムが展開される段階にある。マトララパプロジェクト実施期間は、5年間。その責任者は学校長であるが、コーディネーターとして、メキシコ教育省所属の医師が常時プロジェクトを支援しており、隊員はこの医師の調整業務にも協力することになる。隊員は地域に開かれたこの学校を拠点として活動し、まずはマトララパ村の生産性の向上や村人の生活の改善を支援していくことであるが、将来この村がモデル地域となり、周辺地域にもその成果が広がることを期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ベラクルス州ヒコ市のマトララパという村落で、小学校を拠点として村おこしの活動に従事する。 1. 温室でのトマトなど野菜の栽培を通して、村人の農業技術の向上を支援する。 2. 村の保健衛生、生活環境の改善を支援する。 3. 青少年の性教育や妊婦への啓発活動に従事する。 4. 村の栄養状態改善のための支援する。 などと活動は多岐にわたるが、隊員の得意とする分野でプロジェクトの活動を支援していくことになる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野菜栽培のための温室3、コンピューター室兼事務所、集会室、台所、約3haの土地など(全て学校の施設、所有物である)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 学校長、女性30歳代。 プロジェクトコーディネーター、医師、男性、50代。 小学校(児童数89名)の保護者である、約45名の村の男性と約40名の女性が主な指導対象者となる。村の人口は、約500人。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候( 高原性乾燥 ) 気温( 0~23 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月24日

調査者名: 犬竹 史蔵

要請番号 ( JL 361 - 05 - 0 - 02 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等	
パナマ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 ) (現地公用語 [ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural			1 17年度 2次隊	2 17年度 3次隊	年 月 から	
大分類: 農林水産		分野: 環境保全		プログラム名: プログラム外			
中・小分類: 農業一般		課題: 自然環境保全プログラム					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済財務省 (現地公用語) Ministerio de Economía y Finanzas (MEF)						
	2) 配属先名 (日本語) ラ・アミスター国際公園の友人 (現地公用語) Amigos del Parque Internacional La Amistad (AMIPILA)						
	3) 配属先所在地 首都 ( パナマ ) から 北西方向 550Km チリキ県セロ・プンタ 主要都市 ( ダビッド ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チリキ県セロプンタ地区を中心に、農民に対して、土壌保全のための技術支援、有機農業や有機肥料作成の促進、環境教育などを実施している。2004年度年間予算は、US\$30,000(約330万円)。また、2004年度には、日本大使館草の根無償資金援助を受けて、研修センター建設などを実施した。(総額US\$51,000=約560万円)						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域は、国立公園及び国際公園外縁に位置し、観光地であると同時に、冷涼な気候を利用した当国の一大野菜供給基地になっており、山間の急斜面で野菜栽培を行っている。(現地ではキャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ジャガイモ、セロリ、カブ、レタスを栽培している)しかし、近年、化学肥料の多用による土壌汚染、急斜面での野菜栽培のため降雨等による土壌流失が顕著であり、環境保護の観点から持続可能な農業の確立が急務となっている。						
	2) 期待される具体的業務内容 以下の業務内容を期待されている。 1 講習会、セミナー、巡回指導を通じて、農民に対して環境保護の視点から持続可能な農業のための提案、促進を行う。 2 他の現地NGOや環境庁と連携して、任地における環境関連プロジェクトを企画・立案する。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所会議室、テレビ、ビデオデッキ、プロジェクター、パソコン(Windows XP)、データショー、図書室(環境関連書籍)						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート・男性・30歳代・経験20年  *対象は主に農民であるため、技術レベルや年齢は様々である。				6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先同僚の学歴レベルによる ・ 社会経験 理由: 農民組織化が活動に含まれるため。						
概地域	気候 ( 熱帯性高地 ) 気温 ( 20~25 °C位 )		電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 犬竹 史蔵

要請番号 ( JL 361 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パナマ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧富及び地域間格差の是正	
中・小分類: 農業一般		課題: 地方住民所得向上	
プログラム名: プログラム外			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧開発省 (現地公用語) Ministerio de Desarrollo Agropecuario (MIDA)		
	2) 配属先名 (日本語) チリキ県支部 (現地公用語) Región 1		
	3) 配属先所在地 首都( パナマ )から 北西方向 450Km ノベ・ブグレ自治区ソロイ 主要都市( ダビッド )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国各地に支部・支所を持ち、農業・牧畜の普及を目的として、農民や団体に対して農業技術の普及・巡回指導・講習会等を実施している。2004年度チリキ県支部予算は、US\$2,450,000(約2億8千万円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地周辺は、先住民族が居住する自治区になっているが、当国では最貧困地域に属する。このような状況下、任地周辺の集落に居住するコーヒー生産者に対する自主加工・販売・流通への支援を通じて、彼らの収入の安定・向上及び家計支出の減少を目的として、これまで4代に渡って隊員派遣を行ってきた。しかし、生産者自身による組織化やその運営方法の経験不足により、まだまだ自立発展はなされていない。そのため、今後はコーヒー生産者グループの組織運営の安定と拡大が大きな課題となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の業務内容を期待されている。 1 コーヒー生産者連合の組織運営に関する助言を行うとともに、同省技術者の支援を得ながら、コーヒーの品質向上とその維持管理のための活動を行う。(計10グループで対象人数は約100名) 2 その他、コーヒー生産者の生計向上のためのニーズ調査を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 開発センター(隊員下宿予定先)付属設備(事務机・ベッド・台所等)、開発福祉支援事業で購入したコーヒー皮剥き機・乾燥庫、村落住民所有の巡回用馬		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 コーヒー生産者連合会長・男性・30歳代・隊員との活動経験3年 農牧開発省技術者・男性・40歳代		6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先同僚の学歴レベルによる ・ 社会経験 理由: 農民組織化が活動に含まれるため。		
概地域	気候( 熱帯性 ) 気温( 25~30 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 犬竹 史蔵

要請番号( JL 361 - 05- 0- 04 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等	
パナマ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 ) (現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural			1	17年度 2 次隊	年 月 から	
大分類: 農林水産	分野: 貧富及び地域間格差の是正	プログラム名: プログラム外		2	17年度 3 次隊		
中・小分類: 農業一般	課題: 地方住民所得向上			3	18年度 1 次隊		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameño Autónomo Cooperativo (IPACOOOP)						
	2) 配属先名 (日本語) 先住民開発協同組合 (現地公用語) Cooperativa de Servicios Múltiples Desarrollo Indígena, R.L.						
	3) 配属先所在地 首都( パナマ )から 北西方向 400Km ノベ・ブグレ自治区エル・ペニョン 主要都市( サンチアゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の事業調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売上計画作成・運営・プロジェクト評価・コンサルタント業務)している。同庁の2004年度年間予算は、US\$3,150,000(約3億4千6百50万円)。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合では、組合員である農民が水田、豆(フリホール)、野菜(トマト、ピーマン、キュウリ)、穀物(トウモロコシ)根菜類(キャッサバ)などを、彼らの自給用に栽培している。当該地域は、当国の最貧困地域で、組合員の自給率向上のため、一部の組合員が所有する個人圃場(計9カ所)へ巡回し、上記作物の早急な収量増産のための協力支援が求められている。組合員数は45名。						
	2) 期待される具体的業務内容 組合員が所有する個人圃場(9カ所)で、以下の業務内容を期待されている。 1 徒歩2時間半の同ノベブグレ自治区ブエノス・アイレスに派遣中の2名の隊員(村落開発普及員・野菜)、及び彼らが支援する農民グループ(APAUDeS)と連携する。 2 上記隊員やグループとの連携を通じ、組合員に対する、堆肥・ボカシ肥など有機肥料作成に係る協力支援。 3 植林プロジェクトへの協力支援。 4 水田普及や野菜栽培の基本技術(苗床の準備・消毒、適切な株間、間引きまで)に対する協力支援。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農機具(スコップ・つるはし・山刀等簡易なもの)						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 組合長・男性・40歳代 カウンターパート・男性・20歳代				6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 生活環境が厳しいため、強靱な体力が必要 ・ 大卒 理由: 配属先同僚の学歴レベルによる						
概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 26~30 ℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月29日

調査者名: 一柳直仁

要請番号( JL 379 - 05- 0- 16)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 3 次隊
		2	18年度 1 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産 分野:		プログラム名:	
中・小分類: 農業一般 課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) NGO インディオ大学 (現地公用語) ONG Fundacion Causa Amerindia		
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 南東 方向 830Km ボリーバル州 タウカ 主要都市( シウダ・ボリーバル)までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当財団はベネズエラの先住民の文化保護及び発展を目的として設立された。同団体は失われつつある先住民の無形の知識や文化をシステムチックに残す方法を模索している。また、先住民自身の種族としての誇りを自覚させ、彼ら自身の価値や可能性を見出し、彼らの生活の糧となりうる祖先から伝わる生産にかかる技術を現状にあわせて向上させるのを支援する。これらをインディオ大学の設立により実現しようとしている。財団の年間の予算は \$48,000。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インディオ大学は広大な敷地に建設が進んでおり、既に一部では伝統的な建築物の校舎で授業を始めている。鉄骨造の3階建ての校舎もガイアナ開発公社の協力で進められている。この大学では国内の先住民部族の代表(青年)を生徒として受け入れ、彼らの収入源の一部となるような職業訓練的な授業・実習で、家畜飼育、栽培、養殖等がある。この大学で学んだ生徒がその後自身の部落に帰りのように学んだことを生かしているのか調査し、彼らが自身の地域社会でプロジェクトを進めるに当たっての支援をする。更に、それぞれ部族により違った言語をスペイン語に訳す必要があり、そのマニュアル作りパソコンが使用されている。そのための支援も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 大学を卒業した生徒の追跡調査 2 生徒が大学での知識を生かし、自身のプロジェクトを出身地の部落で進めるための支援 3 大学内で生徒に基本的なパソコンの操作を指導する。具体的にはマイクロソフト ワードの指導。よって、ハード、ソフト両面のパソコンの基本的知識は必須となる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、6つの養殖池、揚水ポンプ、パソコン(Windows XP等)。必要であれば他のNGOの研究室を使用		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 校長: 産業関連技術士、男性、70代、インディオとの生活を30年間経験 技術顧問: NGOのSalleの技術者、養殖池のデザインを手がけた。 校長代理的存在: コンピューター部門の指導者、男性、40代、写真家 実習担当: 実習過程の調整役、男性、30代		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚は大学卒である		
概地域	気候( ) 気温( °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月19日

調査者名: 藤巻 三洋

要請番号 ( JL 432 - 04- 1- 01 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
バヌアツ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度2次隊
	(現地公用語[ 英語 ]) community development			2	17年度3次隊
				3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 農業一般		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林水産省 水産局 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Fisheries and Forestry				
	2) 配属先名 (日本語) タフェア州水産事務所 (現地公用語) Department of Fisheries, Tafea Fisheries				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km タフェア州タンナ島 主要都市( ポートピラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 零細漁民のサポート、漁業協同組合の支援、貝類・海藻類の増養殖を通じて水産業の振興を図っている。年間予算は約3千3百万円であるが、ほとんどが人件費と管理経費である。個々のプロジェクトに対して外国からの援助を取り付けて実施している状態である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タフェア州水産局では、地域零細漁民に対して漁業協同組合の組織・活性化、水産市場、流通ルートの開発、水産加工や品質管理への提言等を行い、離島部での水産業の振興を図っているが、常勤の局員は一名のみで慢性的な人材不足に陥っている。水産局員の業務を補佐し、上記業務を推進する人材として協力隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 零細漁民に対し漁業協同組合の組織・活性化、水産市場、流通ルートの開発、水産加工や品質管理への提言等をカウンターパートと共に行う。新しく立ち上げ予定の魚市場と離島部に配置された冷蔵施設を軸に、漁民による自主的運営システムの構築を支援する。専門的知識よりも、カウンターパートと能力を補完しあう形での基本的な計画・管理実行能力、柔軟な交渉能力が求められる。広く水産に関する知識があると良い。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製氷機、冷蔵庫				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 水産普及員 一名、30歳代			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ ビスマラ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 3年程度 理由: ・ 小型自動二輪以上 理由:				
概 地 況 域	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 30 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年11月30日

調査者名: 富田國夫

要請番号 ( JL 031 - 05 - 0 - 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マレーシア	(日本語) 食品加工 (職種コード 160 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ マレー 語 ]) Special Education Teacher		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 人的資源開発	
中・小分類: 食品工業		課題:	
		プログラム名: プログラム外	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture&Agro-Based Industries		
	2) 配属先名 (日本語) セルダン農科専門学校 (現地公用語) Agriculture Institute Serdang		
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 西方向 30 Km セランゴール州セルダン 主要都市(クアラルンプール)までの交通手段及び所要時間(電車)で約 0.5時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マレーシア国内に6校ある農業・農産省管轄の農科専門学校の1つで、1957年に設立された。将来農業関係に従事する人材及び農業での企業化を目指す人材の育成を目指しており、2年コースで1年目は基礎学科と基本的技能を、2年目は専門学科を習得する。セルダン校では150名の生徒が、園芸、畜産、農業機械、作物生産、財産管理及び食品加工の6つの学科で就学している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業・農産省管轄の専門学校で、2004年食品加工コースには17歳から25歳の男子9名、女子14名が、将来食品加工関係の企業への就職または個人での起業を目指して学んでいる。現時点で講師のレベルが高くカリキュラムの内容も充実しており、実習においてもある程度の製品の製造方法を習得しているが、今後社会にでた時のため、または起業した時のために、パンやケーキ、クッキーなどに関する最新の情報を習得し、市場に出ている既存の製品との差別化を図ることができる支援を要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 食品コースに在籍する生徒に対し以下の業務を配属先の講師と共にチームティーチング形式で行う。 1. 年間40週、1週16時間のパンやケーキ、クッキーなどの製造実習において、実用的な製造方法の指導。 2. マレーシアにおいて受入れられる(売れる)新たな製品の紹介とその製造方法の指導。 3. 製品の包装について、見た目が良く機能的なパッケージの改善提案 4. 店舗のレイアウト、製品の陳列方法などの改善による販売促進に関する助言 5. 将来の起業を想定し、如何に差別化した店舗、商品を作るかについての助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フードミキサー、圧延機、オープンなどの必要機材は整っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 学校長 50歳代 女性 学科主任 40歳代 女性 生徒 17~25歳の高卒程度 2004年生徒数 23名(女性14名、男性9名)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 英語 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 製菓製造経験5年程度 理由: 高付加価値の製品・販売促進指導が求められる。		
概地域	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月13日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 ( JL 257 - 05- 0- 05 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ルワンダ	(日本語) 食品加工 (職種コード 160 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Education Scientifique et Mathematiques		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 人的資源開発(教育・職業教育)	
中・小分類: 食品工業		課題:	
プログラム名:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省 (現地公用語) Ministère de l'Education de la Science, de la Technologie et de la Recherche		
	2) 配属先名 (日本語) キガリ科学技術大学(KIST) (現地公用語) Institut des Sciences, de Technologie et de Gestion de Kigali		
	3) 配属先所在地 首都( キガリ )から 方向 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キガリ科学技術大学(KIST)は教育省が管轄する技術職業教育研修システムにおいて、最高レベルである学位レベルの技術教育実施機関である。生徒数は3304人(2003年)、スタッフは490名(同年)。1997年から2003年における他国援助はUNDP、日本、オランダ、ドイツ、世銀、ADB、DfID、USAIDなど。DfIDによる支援は1.5百万US\$。短期イギリス人、オランダ人専門家が滞在していたことがある。2005年度予算は6.2百万US\$。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) KISTでは科学技術の人材養成の役割を担うべく、質の高い技術教育の提供を目指しているが、貧困削減に向けた地域開発への寄与についてもKISTが掲げる目標の一つである。隊員を要請している「技術移転・革新センター(CITT)」は大学の一部門でコミュニティと住民を対象に持続的で低コスト機材を開発し、需要に則した技術の普及を目的とし、地域訪問による住民のニーズ調査、機材の開発、トレーニングの実施を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 CITTの活動を以下の内容で協力することが求められている。 ①食品(特に農産物と畜産物)の加工について、実際にコミュニティを訪ねてニーズを調査する。 ②持続的、かつ低コストの商品を非営利目的で開発。 ③コミュニティの適正と需要に則した技術を普及するための商品作りや保存などの技術トレーニングをセンター内または地域で行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 副学長1名、CITT長1名 農工業担当1名、酪農業担当1名、食品加工担当1名、農業機械担当1名、家畜生産担当1名、その他CITT内に8名。 卒業生技術者、地域住民		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ キニャルワンダ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴重視のため同僚と同等の学歴が必要 ・ 実務経験 理由: 実用的な技術の開発と提案のため		
概 地 況 域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 °C位 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年7月11日

調査者名:

要請番号 ( JL 379 - 04- 1- 12 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 農畜産物加工 (職種コード 161 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 3 次隊
		2	18年度 1 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農産加工		課題:	
プログラム名:			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・土地省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Tiera		
	2) 配属先名 (日本語) 村落農業開発事業団オビスポ (現地公用語) Oficina de Obispos de CIARA		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km バリーナス州 オビスポ村 主要都市( バリーナス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CIARAは38年の歴史を持ち、ベネズエラ全国で村落の農業を中心に地域の人々の知識と技術の向上を目的に活動する村落農業開発事業団。全州に事業所を持ち、更に各州の郡部に事務所があり、地方自治体と連携している。オビスポ支所ではオビスポ村役場と連携し、2人の推進員がセミナー等を通して農業関連の人的開発にあたっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地では料理用バナナ、パッションフルーツ、カカオ、サトウキビ等の生産地であるが、現在は農産物を収穫後そのまま出荷し、収入の効率が悪い。そこでこの農産品に何らかの加工を加え、付加価値を高めてから出荷し、収入増を図りたい。例として料理用バナナを使つてのチップス、カカオからチョコレートの生産等。マンゴは特に産品としてあげられてないが、地域ではたくさん収穫できる。		
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 農産品加工生産の可能性の調査・分析 2 試験的生産および生産指導・普及・求められる技術の範囲 1 加工技術 保存方法の知識 2 できれば主婦のための農産品を使つての手芸品作成等の指導能力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共同執務室、パソコン、テレビ、ビデオ、ハクパン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 州事務所調整員: 農業技術士 農業普及員: 経済学士 30歳代 町役場職員: 技術士 40歳代 事務所職員: 総務担当 30歳代		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴偏重傾向が強く、同僚は大学卒である ・ 実務経験 理由: 現地では実践的な指導が求められる。		
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 32 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年11月29日

調査者名: 竹田進吾

要請番号 ( JL 218 - 05- 0- 01 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ジブチ	(日本語) 生態調査 (職種コード 173 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度2次隊
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Recherches Ecologique			2	17年度3次隊
				3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧困削減と基礎的社会的サービスの改		プログラム名: 農業・農村開発支援	
中・小分類: 林業・森林保全		課題: 食料増産			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅都市計画国土整備環境省 (現地公用語) Ministère de l'Urbanisme de l'Environnement et de l'Aménagement du Territoire				
	2) 配属先名 (日本語) 国土整備環境局 (現地公用語) Direction de l'Aménagement du Territoire et de l'Environnement				
	3) 配属先所在地 首都(ジブチ市)から 南方向 2 Km ジブチ市 主要都市(ジブチ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局では環境保護・管理運営のプロジェクトの計画立案および実施を推進中。主に紅海およびアデン湾の海洋保護機構(PERSGA)の支援のもと沿岸域自然環境および海洋保護区の管理政策を行っている。また、コンサルタント、国連ボランティア、青年海外協力隊の受入も積極的に行っている。年間予算は約US\$5,200と極めて厳しい状況である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 沿岸域および海洋保護区の管理業務の中で自然科学調査及び環境啓発活動を行う人材の補助と育成が望まれている。海洋生物学に関する知識を持ち、かつ調査・啓蒙活動の実務経験を持つ人材が不足しており要請となった。前任者は海洋保護区の現状把握調査に参加すると共に潜水調査の指導を行った。また、持続的な調査・基礎データ収集の重要性を伝授すべく月例サンプリングの試行した。また、環境パラメータおよび海洋生物のデータベースの構築も行った。地元のNGOが行うジンベイザメモニタリングプログラムにも参加するなど幅広い活動を行った。				
	2) 期待される具体的業務内容 潜水調査を中心とした各種海洋調査の継続と技術指導およびモニタリング体制構築のサポートを行う。 生物多様性の現状把握・保護の分野で調査、報告およびデータ管理まで一貫した業務に従事する。 新規導入されたGISの更新作業も期待される。 散発的に行われる陸域動植物調査や環境啓発活動への積極的な参加。 自然保護関連のNGOや海軍・漁業省漁業局と密接に連携し広い視野で活動の活路を見出す必要がある。 配属先は慢性的な財政難のため調査機材・機器が不足しているうえ計画も頻繁に変更になる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ダイビング機材(ダイビングコンピュータを含む)、GIS、側線調査機材、リトラクトメーター、GPS、双眼鏡、フィールドスコープ、動植物同定用書籍、デジタルカメラ、セッチディスク、デスクトップコンピュータ(Windows XP)、プリンター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 局長、副局長、顧問、海洋調査部(2名)、その他6名も計10名 年齢は30歳から40歳 指導対象者は海洋調査部の2名、ダイビングはオープンウォーターレベル			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ 英語 語(レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 船上で長時間に渡る作業が予想される。 ・ 修士(海洋生物学) 理由: 海洋調査から報告までを一貫して行うため。 ・ ダイビングライセンス 理由: 配属先では潜水調査が主な調査方法である。				
概 地 況 域	気候( 半乾燥気候 ) 気温( 20-50 °C位) 電気( □安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし ) 水道( □安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月14日

調査者名: 横島賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05 - 0 - 04 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
グアテマラ	(日本語) 生態調査 (職種コード 173 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度2次隊
	(現地公用語[ 西 語 ]) Investigacion Ecologica			2	17年度3次隊
				3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: その他		プログラム名:	
中・小分類: 林業・森林保全		課題: 環境基準の整備			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧食糧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura, Ganaderia y Alimentacion				
	2) 配属先名 (日本語) テクパン市役所 (現地公用語) Municipalidad de Tecpan				
	3) 配属先所在地 首都( グアテマラシ )から 西 方向 65 Km チマルテナンゴ県テクパン市 主要都市( テクパン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チマルテナンゴ県テクパン市役所企画部では住民を対象に、その生活向上を目的に支援を行っている。 企画部には米国平和部隊ボランティアが1名計画・行政の分野で活動中である。 環境保全及び観光にも力を入れている。年間予算は約150万ドル				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 約36ヘクタールの森林を有する同市では環境保全に資するため、森林の現況把握に取り組んでいるが、専門知識に長けた人材がいいため隊員の支援を要請した。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・松、杉などの針葉樹を中心に森林の生態調査を同僚と共に ・その他花卉、動植物の生態の調査を行う。 ・地域住民に対し森林の重要性を理解してもらえるような啓発活動				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚は地図製作及び環境分野で4年の経験がある。 50代、技師、レベルは中級程度			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概 地 況 域	気候( 亜熱帯性高地 ) 気温( 20 - 25 °C位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月22日

調査者名: 長谷川弘美調整員

要請番号 ( JL 328 - 05 - 0 - 03 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		短期等	
ドミニカ共和国	(日本語) 植林 (職種コード 174) (現地公用語 [ 西 語 ]) Reforestacion			1	17年度3次隊	年 月 から	
大分類: 農林水産		分野: 環境		2		18年度1次隊	
中・小分類: 林業・森林保全		課題: 環境保全と回復		3		年度 次隊	
プログラム名: 環境保全と回復プログラム							
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境天然資源省 (現地公用語) SECRETARIA DE ESTADO MEDIO AMBIENTE Y RECURSOS NATURALES						
	2) 配属先名 (日本語) スールフツォ口財団 (現地公用語) FUNDACION SURFUTURO						
	3) 配属先所在地 首都( サントドミンゴ )から 南西方向 175Km アスア県パドレ・ラス・カサス市 主要都市(パドレ・ラス・カサス市までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境天然資源省森林資源次省では従来より、NGOと連携して森林資源の管理・回復につとめている。JICAが実施した開発調査「サバナ・イエグアダム上流域管理計画」の事業化のため、同省はNGO「スールフツォ口財団」に2003年から15年間の流域管理計画の実施を委託した。資金として2003年は30万米ドルであった。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サバナ・イエグアダム上流域では森林荒廃や土壌流出が顕著であるが、焼畑農業を行う多数の零細農民の森林保全への意識は十分ではなく、環境省による植林の効果も十分ではない。そのため、環境省は同地域の流域管理計画を提案したJICAの開発調査の事業化を実施すべくNGOであるスールフツォ口財団に業務を委託している。同NGOはこれらのプロジェクトのバックアップ要員として隊員派遣を要請している。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・サバナ・イエグアダム上流域にあるパドレ・ラス・カサス市周辺の村落地域において、森林の調査と零細農民たちへの植林活動を支援する。 ・焼畑や干ばつによる山林の破壊を防ぐため、スールフツォ口のメンバーとともに植林の必要性や牧草管理などの方法を提案する。 ・住民参加型手法を用いたコミュニティーワーク開発の思案提案。 ・スールフツォ口財団C/PIに対する植林、アグロフォレストリー技術の指導。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 苗木づくり施設、農具一式 GPS・GIS						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 パドレ・ラス・カサス事務所長 男性 40歳代 プロジェクトコーディネーター 男性 30歳代 アグロフォレストリ普及員 男性 30歳代			6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 治安状況のため ・ 大卒 (林学系) 理由: 林管理作業や植林アグロフォレストリーの知識が必要 ・ 小型自動二輪以上 理由:						
概地域	気候 ( 亜熱帯性海洋性 ) 気温 ( 30 ℃位 )		電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月27日

調査者名: 横島賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05 - 0 - 05 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
グアテマラ	(日本語) 植林 (職種コード 174 )	○新規 ●交替 4代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	17年度2次隊	短期等 年 月 から
	Reforestacion			2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: その他	プログラム名:				
中・小分類: 林業・森林保全	課題: 環境基準の整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 林野庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques(INAB)					
	2) 配属先名 (日本語) チマルテナンゴ県V-2地域事務所 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques, RegionV-2, Chimaltenango					
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 西 方向 55 Km チマルテナンゴ県チマルテナンゴ 主要都市(チマルテナンゴ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の主な業務は、植林の促進、造林、森林火災・病害虫からの森林保護、製材所等への協力である。具体的には造林、森林管理への補助金・伐採許認可、森林所有者への経営アドバイス、山火事防止活動などである。 204年度予算は、約11,000USD					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 苗木生産2年目のグループでは、住民にある程度の技術は移転されつつある。しかしグループによっては、植林する土地を有していない、苗木の買い手を探す必要があるなど基本的な問題を抱えている。 水源地確保のために苗木を作りたいと思っているグループが多いため、今後も隊員の活動は必要である。 また、地域住民がINABのプロジェクトにおいて植林から保育までを行い、その対価をINABが支払う計画があり、苗畑から森林管理を地域住民に指導することとなるため、少なくとも1代の後任は必要である。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先管轄の農民グループを対象とした苗木の植林及び保育を中心とした技術指導、講習会の実施 ・森林所有者への経営アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、パソコン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先同僚(8名、技術員等、20~50歳代) 市役所の林務担当者(20~40歳代)		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(林学) 理由: 配属先及び市役所は学歴重視の傾向があるため ・実務経験3年程度 理由: 実践的な活動であり、農民を牽引していく能力が必要なため					
概況	気候( 亜熱帯性高地 ) 気温( 10~25℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年8月19日

調査者名: 奥田征希

要請番号 ( JL 131 - 04- 1- 05 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 漁業生産 (職種コード 181 ) (現地公用語[ フランス 語 ])	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 5代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
モロッコ				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 環境保全		プログラム名: 水産振興・水産資源継続的利用	
中・小分類: 水産		課題: 環境保全対策の強化、森林面積の			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere des Peche Maritimes				
	2) 配属先名 (日本語) サフィ漁業技術学院 (現地公用語) Insutitut de Technologie des Peche Maritimes, SAFI				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km サフィ県サフィ市 主要都市( カサブランカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 漁業省管轄の全国に3校ある漁業学院のひとつである。現在漁業省では沿岸漁業の近代化を推進中であり、日本も資材・技術の両面で支援している。同学院では、沿岸トロール漁船で働く有資格者を養成教育する沿岸漁船士官科と機関士官科の2科があり食品加工学科も新設される。新しい校舎も完成し、開講している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 沿岸漁船士官科では漁労実習の教育効果を上げるため、過去の学生指導カリキュラムをレベルアップした。これに対応する指導教官の養成が必要となり、練習船の乗組員および指導教官に対する協力活動のため、同科に4代にわたり隊員が派遣されている。今後も練習船の乗船実習を通じて、継続した協力活動を求められての要請となる。				
	2) 期待される具体的業務内容 練習船 AL MANALに乗船して、乗組員、学生に対して漁労装置・航海計器を使用して効果的な協力活動を行う。加えて学生への実習方法を効果的に行うため、漁具の改良、漁労計器を利用して漁獲量を上げる方法を模索していく。なお、乗船実習は一航海4~5日間の日程で、1日4~5回のトロール操業をほぼ毎週実施している。それ以外は指導教官とともに漁具漁法の講義を行う(指導教官への助言および指導)。トロール漁法についての知識と経験があることが望ましい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 練習船 AL MANAL(100t)は、日本政府の無償援助で導入され、船尾トロールおよび延縄操業実習を行える機能を備えている。乗組員10名・教官2名・学生12名の乗船が可能。製氷機搭載のため漁獲物を冷蔵でき、船船として必要な設備はすべて整っている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 甲板科航海主任(アガディール高等漁業技術学院・ナント海運大学卒)40代、教官経験19年。 一般教官 35才~45才 船員 32~50歳		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 4~5日の航海を行うので必要。 ・ トロール乗船経験 理由: 練習船実習を担当するため乗船経験は必要。				
概況	気候( 半乾燥気候 ) 気温( 0~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 乾 和哉/新岡

要請番号 ( JL 235 - 04- 1- 32 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英語 ])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 水産		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業漁業開発省 (現地公用語) Ministry of Livestock and Fisheries Development				
	2) 配属先名 (日本語) 水産局 (現地公用語) Fisheries Department				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km モンバサ 主要都市( モンバサ市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同水産局支部はインド洋沿岸コースト地区の漁業全般に係る業務を統括している。年間予算は100万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 漁具、漁法指導に関し、一般総合的な知識と経験を有する水産局の多くの指導教官が近年定年退職したことから業務訓練を補佐することが出来る人材の確保が急務とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 水産局職員、漁師への訓練を指導教官と共に水産局内のトレーニング・ホールで行うほか、ワークショップにて漁具のデザイン、作成、保守を行い、漁師たちが適正技術を導入することで漁獲量の拡大と収入の増加を目指す。実際に漁船に乗り、効果的な漁法指導を行う実習に加え、ワークショップ実施に係るカリキュラム作成、授業、実習、運営を行うことも期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練センター施設、漁具作成器具、船外機付きボート				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 アシスタントディレクター(40歳代) 隊員カウンターパート(30歳代)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 治安の観点から ・ 大卒 理由: 配属先の提示条件 ・ 漁具取扱経験3年程度 理由: 配属先の提示条件				
概地域	気候( 高温多湿 ) 気温( 25-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月2日

調査者名: 渡部 健彦

要請番号 ( JL 413 - 05- 0- 01 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		短期等	
パプアニューギニア	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181 ) (現地公用語[ 英 語 ]) Fishery Production			1	17年度2次隊	年 月 から	
		2	17年度3次隊				
		3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 農村開発		プログラム名:			
中・小分類: 水産		課題: 地方における収入向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府 (現地公用語) West New Britain Provincial Administration						
	2) 配属先名 (日本語) 漁業海洋資源局 (現地公用語) Division of Fisheries and Marine Resources						
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から北東方向 500Km 西ニューブリテン州キンベ 主要都市(キンベ市内)までの交通手段及び所要時間( )で約 時間						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 漁業海洋資源局では、漁業及び海洋資源の持続可能な開発と管理を実施することにより、州民への経済的、社会的利益に貢献すべく業務を行なっている。年間予算12万キナ(約420万円)。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 漁業海洋資源局の事業の推進のために、特に沿岸漁業開発と州内への普及サービスに関する効果的な計画の立案・実施において、十分な技術や知識を持ったスタッフが不足している。配属先の事業推進への支援として、州内漁民への直接指導や、現地担当者の業務能力の向上が求められ、本要請に至った。JOCV初代においては、任地での漁業の現状を調査し、それに基づいたワークショップの実施や漁業技術のマニュアル作成に取り組んでいる。						
	2) 期待される具体的業務内容 ①地域環境に沿った漁具、漁法の調査、開発を行う。②漁民への漁具・漁法に関する指導や情報提供を行う。③配属先に対して、漁業・海洋資源維持管理や開発についての助言を行う。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先カウンターパート1名 州内の漁業従事者						6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> ピジン 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上。 ・ 実務経験3年 理由: 漁民に対して指導をするため。						
概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 30-35 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 平澤昭男

要請番号 ( JL 028 - 05- 0- 06 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ラオス	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ ラオ 語 ]) Aquaculture and Aquatic Reproduction			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発		プログラム名: 食料の安全保障	
中・小分類: 水産		課題: 農業開発の改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry				
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット県農林局畜産水産課 (現地公用語) Provincial Agriculture and Forestry Office, Livestock and Fisheries Section				
	3) 配属先所在地 首都( ビエンチャン市 )から 南東方向 500Km サバナケット県サバナケット市 主要都市( サバナケット市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバナケット県内15郡の農民を対象として、淡水養殖技術の普及、種苗生産・販売や牛、豚、家禽の飼育(肥育)普及及び病気発生時の獣医師の派遣などを行なっている。市中心部から10kmほどのところにあるPakbo Fish Farmでは種苗生産を行っており、農民の求めに応じて郡で開かれる研修会に講師としてFarm職員を派遣したり、養殖場でも適宜研修会を開催している。年間予算は約3,000ドルであるが、大半は職員給与や人件費に消える。養殖事業の経費は結果として独立採算になっており、03年は2500万キープ(約2,500ドル)の収益を得て、餌料を含む資機材を自前で賄っているが十分とは言えない。日本の協力で進められている養殖改善普及計画第2フェーズとの連携が予定されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中国ゴイ、インディアンカーブ、プンティウス、ティラピアなどの種苗生産量の向上を図ることが、隊員要請の背景である。現在、県内には2000haの養殖池と5000haの天然池があり、年間2千万尾の稚魚が必要とされているが、Pakbo Fish Farmの生産量は3百万尾、民間の生産量が7百万尾でとても必要量を満たす状況ではなく、不足分はメコン河対岸のタイから購入せざるを得ないことから、隊員の協力を得たいとしている。同ファームには平成4年度第2次隊で養殖隊員が派遣され、種苗生産技術の向上に協力した。現在の水畜産課長やPakbo Farmの場長、副場長も一緒に働いた経験を有しており、同隊員の真摯な活動ぶりを高く評価していることも今次要請の背景にあるものと思われる。05年4月からJICAの協力で始まる養殖改善普及計画第2フェーズでは地方への普及活動が本格化し、必要に応じて同プロジェクトとの協調も考えられる。				
	2) 期待される具体的業務内容 主な業務は以下のとおり。 1. 上記魚種の孵化技術改善に必要な技術協力 2. 稚魚の質的、量的改善に必要な技術協力 3. 郡およびファームで行なわれる研修計画策定と実施に関わる協力 ファームでは郡からの要請に基づいて、養殖農家に対する研修を実施している。複数の郡が合同で行なうこともあるが、ファームには3人の技術者しかおらず、要請に応えきれないこともあるので、ファームに常駐はしつつも巡回型活動も期待されている。また、時には近くの農業学校から受け入れる実習生に対する指導も必要となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Pakbo Farmは6haで、そのうち2haを稚魚生産に使っており、孵化水槽18槽をはじめとして、親魚用池4面、初期飼育池11面、養成池15面を有する。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 技術者3名と作業員2名が働いている。技術者のうち、場長は40代で、タイのAsian Institute of Technology卒。82年から97年の間勤務したあと、02年から現職。副場長は40代で84年から勤務している。両氏とも経験は豊富で技術レベル、意欲とも高い。				6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養殖実務経験3年以上 理由: 勤務先の現有技術力が比較的高いため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 市街地から11km離れており、公共交通機関が未発達なため。				
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月4日

調査者名: 乾 和哉

要請番号 ( JL 235 - 04 - 1 - 10 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ケニア	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 水産		課題:	
プログラム名:			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業地方開発局水産局 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Development		
	2) 配属先名 (日本語) 水産局サガナ支部 (現地公用語) Fishery Department Sagana Station		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km サガナ 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同水産局支部は1948年にティラピア等の養殖の可能性を探るべく調査目的の施設として設立された。 現在は地域の養殖産業全般に係る業務を統括している。水産局全体の年間予算は100万米ドル(約8200万円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では地域の農家を対象にティラピアと金魚の養殖技術の紹介を実施しているが、配属先が保有する車両が不足していることが原因で巡回指導業務が十分に実施されていない。単車を利用して地域の農家へ養殖業務が行える人材の派遣が切望されており、本要請に至った。同支部の研究所で孵化した魚を池に戻すと死んでしまう状況が起こっておりFish Pathology (魚の病気に関する知識)の知識がある人材の派遣も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 各農家を1軒づつ巡回し、養殖池のリハビリテーションと養殖の技術面での助言を行う他、サガナ水産局にて養殖に関するセミナーが実施される際の補佐業務が主な業務となる。・漁具に関する知識がある人材には漁具の利用法をセミナー等で紹介してもらい、養殖に係る魚の餌の研究と作成が求められている。同支部が扱う養殖用の魚はWarm Water (留まっている水)で養殖が行えるティラピアとアフリカなまずであり、鱗等は扱っていない。また、養殖池に餌を供給するために水産局内で飼育している牛20頭、鶏250羽の世話ができれば尚良い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 温度計、Secchi Disk (透明度を図る機械)、サガナ水産局内の実験室。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 サガナ水産局長—40才代。 水産局オフィサー数名—20~40才代。 モイ大学研究生—10~20才代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: ) <input type="radio"/> スワヒリ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 高卒 (水産系) 以上 理由: ・ 淡水養殖経験3年程度 理由: ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概況	気候( 昼夜の温度差大 ) 気温( 5-35 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月9日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 ( JL 241 - 05- 0- 09 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マダガスカル	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Aquiculture			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野: 農業	プログラム名: 農業生産の多様化プログラム		
中・小分類: 水産		課題: 持続可能な農業開発			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農水省 (現地公用語) Ministere de l'Agriculture, l'Elevage et la Peche				
	2) 配属先名 (日本語) アンドラマシナ市役所 (現地公用語) Commune Rurale d'Andramasina				
	3) 配属先所在地 首都( アンタナナリブ )から 南 方向 40 Km アナラマンガ県アンドラマシナ市 主要都市( アンタナナリブ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンドラマシナ市は、首都近郊の稲作を中心とする農村地帯である。年間予算は1億6千万FMG(約180万円)。市長を中心に地元出身退職者を中心に構成されるNGO組織「アンドラマシナを考える会」が市の開発のために活動している。外国ボランティアとしては、アメリカの平和部隊(英語教師)が1名活動する予定。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市の主要産業として稲作のほか、野菜栽培、家畜飼育、淡水魚養殖、エコツーリズム等農業を中心とした収入向上のための取り組みがなされている。マダガスカル中央高地では、淡水の自然養殖池でのコイ、ティラピアの養殖がなされているが、同市でも稲作以外の現金収入向上のため養殖を始めることになっている。隊員にはコイ養殖の技術指導と販売支援が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・自然養殖池でのコイ、ティラピアの養殖技術指導。 ・現金収入増加を目的とした養殖魚の販売支援。 ・アンドラマシナ市への今後の協力隊派遣計画の提言。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 市長(男性、60代、大卒) 助役(男性、大卒) 農民(養殖リーダー、男性、20代 他)			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ マダガスカル 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年以上 理由: 養殖に関する基本知識と実践的経験が望まれる。				
概況	気候( 温暖 ) 気温( 10~20 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年10月25日

調査者名: 古川 佳恵

要請番号 ( JL 279 - 04 - 1 - 04 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブルキナファソ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	短期等
	(現地公用語 [ フランス 語 ])			1 17年度 3 次隊	2 18年度 1 次隊
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:	
中・小分類: 水産		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・水利・水産資源省 (現地公用語) Ministere de l'Agriculteur et l'Hydraulique et des Ressources Halieutiques				
	2) 配属先名 (日本語) パマ農業事務局 (現地公用語) Zone d'Appui Technique de Bama				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km パマ 主要都市( ボボデュラッソ )までの交通手段及び所要時間( 乗り合いで約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 漁師組合を支援し、養殖法などの新しい技術や湖の環境問題についての意識向上活動をおこなっている。しかし、予算はほとんど無いため活動の実施はごく限られている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地は地域の漁業活動の中心地であるが、近年の漁場の水位の低下や乱獲により、漁獲高は低下している。以前に国際機関の援助で養殖の技術・機材援助が行われたが、現在は機能していない。住民も養殖の必要性を理解しているが、任地での知識・技術機材・設備の入手困難、水源確保の不安定などの問題があり活動が停滞している。また、配属先にも養殖技術の専門家がおらず、漁師組合に直接養殖の技術を現地の資源を工夫し指導できる人材が必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 組合員の16家族を対象に限られた予算・機材を工夫し、テラピアや鯉などの淡水魚の基本的養殖法(親魚の養成、稚魚の飼育及び養成、飼育管理等)や養殖場の運営・管理の指導を行い、漁師家族の収入の向上・地域の漁業活動の活性化の支援を行う。また、この地域で近年始められている稲田養殖へのアドバイス、漁場の湖辺の環境に関する問題の住民への意識改善活動なども期待される。予算が少なく日本と異なった仕事環境(養殖方法・養殖魚の種類・イケス等)の中で活動するため、バイタリティや進取の精神が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 イケス(50×30m×2ヶ)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 パマ地区農業責任者 40代 農業普及員3名 40から50歳 漁業組合長 40代			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル: ) <input type="radio"/> ジュラ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 内水面養殖の技術 理由: 対象地域の漁場は湖や水田であるため。				
概地況	気候( サヘル ) 気温( 10-43 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月7日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 ( JL 364 - 05- 0- 04 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 養殖 (職種コード 182 ) (現地公用語[ 西 語 ]) Piscicultura (Acuacultura)	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
パラグアイ				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上		プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援	
中・小分類: 水産		課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD				
	2) 配属先名 (日本語) フラム市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD DE FRAM				
	3) 配属先所在地 首都( アスンシオン )から 南東方向 400Km イタプア県フラム市 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フラム市役所は、市民の福祉増進、社会開発事業に貢献する事業を行っている。年間予算は2,900万円で、市の人口は約6,200人、面積は320km <sup>2</sup> であり、大豆と小麦の生産が主要な産業となっている。平成16年12月現在、JOCVハンドボール隊員が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フラム市では2004年5月より、市民の要請により養殖プロジェクトが開始され、養殖池造成費として初年度予算3700ドルが計上された。約100軒の中小農家(大豆、ささげ、とうもろこしなどを栽培)がこのプロジェクトへの参加を希望しており、これまでに32軒で重機を使用した養殖池(10m×20m程度が平均面積)の造成が行われている。同市には養殖を専門とする技術者がいないため、他地域で活動するJOCV養殖隊員が同市に出向いて技術指導を行い、評価を得ている。このような経緯により、今後このプロジェクト専任で活動する養殖隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 フラム市内に点在する農家に対する魚類養殖技術の普及及び巡回指導。 指導内容: ①養殖池の造成に係る場所の選定、造成指導。②川や溜池、地下水などの水源利用方法の指導。 ③魚種の選択及び在来種の利用法に関する助言。④養殖技術指導全般(種苗生産から育成まで)。 魚種: ティラピアを主として、在来種であるパーカー(コロソマ)、コイ、バグレ(ナマズ)、ボガ(フナ的一种)に関する知識が必要。 種苗: 種苗生産に詳しいことが望ましい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先: 市長、農業担当員 2名、その他一般職員 9名。 指導対象者: 一般農民 約100家族(300~400名)、 年齢は30歳~70歳程度。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(水産学系) 理由: 魚類養殖に関する専門知識が必要であるため。 ・ 魚類養殖実務経験 理由: 多様な実践的技術が必要なため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導に必要なため。				
概 地 況 域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 0-40 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 杵鞭政樹

要請番号 ( JL 371 - 05 - 0 - 04 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
セントルシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英語 ]) fish culture			1 17年度 2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野: 経済の構造改革		プログラム名: 産業の多様化への支援	
中・小分類: 水産		課題: 産業の多様化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries				
	2) 配属先名 (日本語) 水産局水産養殖ユニット (現地公用語) Department of Fisheries, Aquaculture Unit				
	3) 配属先所在地 首都( カストリーズ )から 南方向 65 Km ボーセジュール 主要都市( ビューフォート )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) (1) ティラピア、オニテナガエビの種苗生産と農民への養殖の普及 (2) シーモス(海草の一種)養殖の巡回指導 (3) 観賞魚の飼育・販売。 同省年間予算約55百万円。うち養殖ユニット予算約5.9百万円(2001/02年度予算)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水産局は地域農民の収入向上と、観光市場への食の供給拡大を目的に。主としてオニテナガエビ養殖を推進しており、前任隊員は同局水産養殖ユニットと農民に対して種苗生産等のアドバイスをを行っている。種苗生産施設は古いが種苗生産には問題はほとんどなく、より効率的なエビの生産方法を現在検討中である。配属先の職員が農家へのアドバイス、隊員が施設内での種苗生産を行っている。今後、他の養殖池でのコイ、金魚等の生産プロジェクトにも参加する予定となっており、継続した協力が必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・オニテナガエビの種苗生産 ・農家への巡回指導 ・養殖技術及び経営に関する各種データの収集 ・適正エビ飼料の開発 ・エビ養殖マニュアルの作成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 産卵・孵化水槽7、稚魚用水槽4、養成・親魚池5(うち可動3)、海水タンク1、実験器具(顕微鏡1、天秤はかり1、水質検査キット等)エアポンプ(全水槽用)、倉庫1、取水ポンプ1、発電機1				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚: 経験7年、30歳代前半、養殖池管理・普及指導員 その他スタッフ: 3名		6) 業務で使用する言語 ● 英語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(水産系) 理由: 水産に関する専門知識が求められるため ・観賞魚等の養殖経験 理由: 卵から稚魚になるまでの養成経験は必須 ・オニテナガエビの知識 理由: 主業務となる為専門用語を含めた知識が不可欠				
概況	気候( 高温多湿 ) 気温( 25~32 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/> X
--------	---

記入日: 平成16年6月15日

調査者名: 一柳直仁調整

要請番号 ( JL 379 - 04 - 1 - 06 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ スペイン 語 ])			1 17年度3次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野:		年 月 から	
中・小分類: 水産		課題:		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGO サジェ財団 (現地公用語) Fundacion Salle				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km コヘーデス州 サン・カルロス 主要都市( サン・カルロス )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ全土を対象とする大規模NGO。中等・高等教育機関を全国に7箇所有し、職業教育と各種の調査・研究を行い、成果を地域住民に役立てている。今回要請のあったサン・カルロスセンターでは中・高等教育に加え、地域住民とともに魚類養殖に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは食用淡水魚カチャマおよび観賞用グッピーを養殖している。カチャマに関しては22の養殖池を有し、採卵のための親魚を育成し、採卵・孵化および稚魚を飼育して、地域の養殖の農家に協力している。今後、飼育方法や飼料の改良を進め、収穫量を上げるための協力を行うとともに、新たな市場の開発を進めたいと考えており、日本の協力を求めている。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 カチャマ養殖技術の改良(養殖池の改良、魚病対策、飼料の改良等) 2 グッピーや金魚等の観賞魚養殖技術の改良・技術の範囲 1 亜熱帯地域の淡水魚(Black pacu-Colossoma Macropomum及びPiaractus brachy pomus等)に関する知識 2 養殖の具体的知識と経験				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋外養殖池(22面)、室内養殖池、採卵用機器、ほとんど総ての機器類が揃った実験室、事務室、パソコン、移動用車両等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長、受入責任者: 農業技術士 40歳代 カウンターパート 同僚: 農業技術士 50歳代			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: ラボラトリーでの研究相応の知識は必要となる。 ・ 実務経験3年 理由: 実践的な養殖アドバイスが期待されている。				
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 34 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年11月29日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05 - 0 - 15 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語[西語]) Piscicultura (Acuacultura)	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ベネズエラ				1 17年度3次隊	年 月 から
				2 18年度1次隊	
				3 年度 次隊	
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:	
中・小分類: 水産		課題:			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGO インディオ保護財団 (現地公用語) ONG Fundacion Causa Amerindia				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から南東方向 830Km ボリーバル州 タウカ 主要都市(シウダ・ボリーバ)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当財団はベネズエラの先住民の文化保護及び発展を目的として設立された。同団体は失われつつある先住民の無形の知識や文化をシステムチックに残す方法を模索している。また、先住民自身の種族としての誇りを自覚させ、彼ら自身の価値や可能性を見出し、彼らの生活の糧となりうる祖先から伝わる生産にかかる技術を現状にあわせて向上させるのを支援する。これらをインディオ大学の設立により実現しようとしている。財団の年間の予算は\$48,000。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インディオ大学は広大な敷地に建設が進んでおり、既に一部では伝統的な建築物の校舎で授業を始めている。鉄骨造の3階建ての校舎もガイアナ開発公社の協力で進められている。この大学では国内の先住民部族の代表(青年)を生徒として受入れ、彼らの収入源の一部となるような職業訓練的な授業があり、その一環として養殖がある。養殖池は他のNGOの協力により完成しつつあり、対象の魚種は当地域の種で、カチャモト(カチャマとモロコトの雑種)、バグレ(なまず)、パボン(バス的一种)及び地域の鑑賞魚である。この養殖池ではえさの実験も同時に行われる予定で、先住民の知恵が生かされる。この養殖に係る指導が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 養殖プロジェクト立上げ初期段階の技術的指導 2 対象魚の品質及び生産量の向上 3 対象魚のえさ、病気、その他問題及び可能性の調査 4 生徒への指導及び後進の育成 5 環境に配慮した指導マニュアルの作成 6 市場の調査				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、6つの養殖池、揚水ポンプ、パソコン(Windows XP等)。必要であれば他のNGOの研究室を使用				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 校長: 産業関連技術士、男性、70代、インディオとの生活を30年間経験 技術顧問: NGOのSalleの技術者、養殖池のデザインを手がけた。 校長代理的存在: コンピュータ部門の指導者、男性、40代、写真家 実習担当: 実習過程の調整役、男性、30代			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 実践的な指導が望まれる				
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 30 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年12月19日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05- 0- 17 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 養殖 (職種コード 182 ) (現地公用語[ 西 語 ]) Piscicultura (Acuicultura)	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ベネズエラ				1 17年度3次隊	年 月 から
				2 18年度1次隊	
				3 年度 次隊	
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 水産		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion Superior				
	2) 配属先名 (日本語) 国立オリエンテ大学調査理事会 (現地公用語) Consejo de Investigacion de La Universidad de Oriente				
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 東 方向 408Km スクレ州クマナ市 主要都市( クマナ市 )までの交通手段及び所要時間( 約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ東部にある総合国立大学の調査理事会で、国立オリエンテ大学において科学、技術、人文・人道に係る調査研究の推進、コーディネートを行う組織。大学の年間予算はUS\$2,343,750。 同大学はベネズエラ東部の主要都市(クマナ市、マルガリータ、ポリール市、バルセロナ市)にキャンパスを持ち、特に鉱業、水産業分野に強い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) オリエンテ大学調査理事会は地域住民の生活向上に資する産業の振興及び国の豊かさのための産業育成を目的とし、これに係る新たな技術の開拓のために必要な調査や実験を行っている。 オリエンテ大学はこれまでにカキやその他の貝の養殖に関し、地域住民への技術移転の十分な経験はあるが、真珠に関してはない。これまでの研究や経験によれば、カリコ湾は貝類の養殖に非常に適しており、現状でも天然の真珠の生産はあるが、日本の技術を導入すれば短期間で良質の真珠貝の養殖が見込まれる。よって、人工真珠の養殖方法の技術を日本から導入したい。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 地元住民への真珠貝の養殖に係る指導 2 真珠貝養殖に係る総ての過程の調査、現状の見直し及び実施 3 人工で真珠を作るための真珠の基の貝への挿入技術の指導(これが最も重要で、必要とされている)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 大学の研究室、研究設備。実験場(現在は土砂崩れで復旧中)、港(棧橋)、小型船舶(船外機ボート)、その他養殖に係る小道具)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 スーパーバイザー: オリエンテ大学科学調査室長 海洋生物博士 男性 50代 カウンターパート: オリエンテ大学講師 海洋生物専門 男性 40代			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待されている				
概 地 況 域	気候( 熱帯 ) 気温( 32 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05- 0- 18 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 養殖 (職種コード 182 ) (現地公用語[ 西 語 ]) Piscicultura (Acuicultura)	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ベネズエラ				1 17年度3次隊	年 月 から
				2 18年度1次隊	
				3 年度 次隊	
大分類: 農林水産 分野:		中・小分類: 水産 課題:		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) 自然保護財団 (現地公用語) ONG Fundacion para la Defensa de la Naturaleza, FUDENA				
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 北北西方向 310Km フアルコン州チチリビッチ市 主要都市( バレンシア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境保護プロジェクト、地域社会の持続的な生活向上等の事業の実施を行うNGO団体。その一環として生態調査、動植物の収集・分類、水質検査等。その中でも特に貝類及び入り江ワニについては持続的な精密調査を行っている。 中等学校及び大学での環境教育に関する提言や支援を行い、地域社会と共に食用貝の養殖に関するプロジェクトを実施しその過程において技術的な支援をしている。2004年の年間予算は\$200,000。チチリビッチ事務所は90年に開設された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベネズエラで最も美しい海を持ち、最も多くの観光客が訪れるモロコイ国立公園で、地元住民はこれまで猟師として生活してきた。しかし、近年はここを訪れる観光客を対象に現金収入の道を模索するようになり、無秩序に天然カキの収穫販売を行うことから、カキの激減が心配されている。そこで、住民にカキの養殖を指導することが隊員に期待されている。現在約30万人の住民がこの海洋公園に何らかの関わりを持ち、カキの養殖を生業としている23の家族に、同NGOが技術的助言等の支援を行っており、今後49家族への指導が期待されている。 この他にも、自然環境と住民の共存のための水産資源の調査や稀少動物の保護が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 環境保護も視野に入れたカキ養殖に係る基本的な技術的指導、助言 2 カキ養殖の技術的指導の過程において、自然環境の保護の重要性についても養殖家に指導する。 3 カキ以外の商業的価値のある貝その他水産資源の養殖の調査、提言 4 可能ならば、チームの一員として地域の水産資源の基本的調査及び稀少動物の調査				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究室、標本、パソコン、一般的な事務設備、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 チチリビッチ: 調査・住民支援部長 男性 30代 水産技術者 チチリビッチ: 社会経済部長 男性 20代 地理が専門 チチリビッチ: 社会経済部長助手 女性 20代 環境開発のマスターグレード チチリビッチ: 生態系担当調整助手 男性 20代 水産学士			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 同僚が同学歴以上である。 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力が期待されている。				
概地況	気候( 熱帯 ) 気温( 32 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成15年12月4日

調査者名: 小椋 亨

要請番号 ( JL 413 - 05 - 0 - 07 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パプアニュー ギニア	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 水産		課題:	
プログラム名:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州農畜水産局 (現地公用語) Division of Agriculture Livestock and Fisheries, Western Provincial Administration		
	2) 配属先名 (日本語) タブビル支所 (現地公用語) North Fly District Office, Tabubil Sub-district Office		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ウェスタン州タブビル 主要都市( タブビル中心 )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウェスタン州北部タブビル周囲における農業関連の普及を主な業務として行っている。具体的には家畜、養殖、ゴム・米等の作物の普及が中心である。農畜水産局全体の年間予算として500,000キナ(1,500万円)が計上されている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タブビルには当国の輸出総額の20%を占める鉱山会社(政府資本比率30%)があり、上下水道、電気、道路、住居、医療等のあらゆる面で住民の生活との関わりが深い。しかし、鉱山は2010年に閉鎖される予定であり、州政府、地域住民、鉱山会社は閉山後の地域社会・経済に与える影響に対して大きな危機感を抱いている。閉山後の持続可能な地域の発展のため、州政府と鉱山会社は協力して様々なプロジェクトを行っている。住民のタンパク源の確保のため、同支所ではコイの養殖の普及を図っており、養殖技術を有する人材が求められていることから、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 現在同支所ではコイの養殖普及に取り組んでいる。隊員は、タブビル周辺の養殖農家や学校等を巡回し、啓発活動や技術指導を行う。また、ワークショップ等の開催を通じて養殖技術の普及を図る。現在、同地域におけるコイの稚魚の需要に対して供給が追いつかない状態である。タブビルから70キロ程離れたニンゲルムの種苗配布基地では、ホルモンに頼らない自然の種苗生産技術の移転が期待されている。鉱山閉鎖後の地域の持続可能な発展のため、鉱山会社は農業だけでなく養殖開発に対して積極的に取り組んでいることから、同支所とともに連携して道路で結ばれていない奥地への巡回や養殖に相応しい現地魚種の選定、低地養殖研究センターの設立に向けての活動も期待される。そのため、コイを含む養殖全般の知識が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 Sub-district Officeとして四輪駆動車が2台ある。事務機器として、PC1台、プリンタ1台、電話/ファックス1台、その他共用としてコピー機1台、PC5台あり。支所は養殖池等を有していないため、ワークショップ開催にあたっては農家の養殖池や鉱山会社の施設を利用することになる。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 1名、Rural Development Officer、30歳代		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ ビジン 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上。 ・ 大卒(水産系) 理由: 淡水養殖技術の普及、指導者育成のため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導のために単車貸与の可能性があるので。		
概地域	気候( 熱帯高原性 ) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年1月8日

調査者名: 富田 浩司

要請番号 ( JL 413 - 05- 0- 08 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	● 新規 ○ 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	短期等
	(現地公用語 [ 英 語 ])			1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:			
中・小分類: 水産	課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 東ハイランド州政府 (現地公用語) Department of Eastern Highland Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 農業畜産局 (現地公用語) Division of Agriculture and Livestock				
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km 東ハイランド州ゴロカ市 主要都市 ( ゴロカ ) までの交通手段及び所要時間 ( バイクで約 0.1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 東ハイランド州における農業関連の普及を主な業務として行っている。年間予算476,400キナ(約2000万円)。また、各種プロジェクト関連予算は304,000キナ(約1,200万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ハイランドの各州ではタンパク源としてのコイとティラピアの養殖事業が盛んになってきている。しかし、良質な餌を定常的に入手できていないこと、基本的な知識と技術が不足していることから計画的に養殖が行われていない。実施されているJICAの淡水養殖振興協力プログラムでも、職員や普及員および末端農民に対する技術指導強化がさらに継続して必要となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ゴロカを中心とした地域の養殖農家(コイ、ティラピア)を巡回し養殖の普及にあたる。隊員には、採卵、孵化、稚魚から成魚への飼育、再び採卵をするといった一連の養殖サイクルを養殖農家に普及させることが求められる。さらに良質な餌を開発し、産卵期や飼料効率を求める実験を行ったり、適正な給餌量を計算し正しい給餌法を指導する技術力が求められる。養殖職員や普及員に対しても知識や技術の指導が必要である。JICAの淡水養殖現地国内研修の講師も求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ゴロカ市内の事務所には水産関係職員はいない。米、スパイス、畜産、イモ等に7名の職員、Aiyura養殖場に4名、Yonki養殖場に2名の職員がいる。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ ピジン 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上。 ・ 実務経験3年程度 理由: 実務レベルの技術指導が必要であるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 業務上、バイク貸与となるため。				
概地域	気候 ( 熱帯高原性気候 ) 気温 ( 15~30 ℃位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年1月8日

調査者名: 調整員 森田

要請番号( JL 431 - 05- 0- 05 )													
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間										
ミクロネシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月										
	(現地公用語[ 英語 ])			派遣希望時期									
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>JOCV</td> <td>短期等</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>17年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>17年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>18年度1次隊</td> </tr> </table>			JOCV	短期等	1	17年度2次隊	年 月 から	2	17年度3次隊	3	18年度1次隊
	JOCV	短期等											
1	17年度2次隊	年 月 から											
2	17年度3次隊												
3	18年度1次隊												
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:											
中・小分類: 水産	課題:												
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ミクロネシア短期大学 (現地公用語) College of Micronesia												
	2) 配属先名 (日本語) ランドグラント計画 (現地公用語) College of Micronesia, Land Grant Program												
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ポンペイ州コロニア 主要都市( コロニア市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)												
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同プログラムは米国Land Grantの財政支援により、CES(Cooperative Extension Service), AES(Agriculture Extension Station), Academic Programsの3部門で構成されている。同配属先は同プログラムの74機関のひとつとしてミクロネシアの産業開発・育成における社会・経済・技術の発展を目指し設置されている。年間予算約82万米ドル。												
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同プログラムはミクロネシアの社会・経済・技術の発展を目標とし、一般島民を対象に真珠貝産業の開発・普及・育成(輸出)を目指し2001年に開始された。米国による財政援助に依存的な当国において、水産資源の有効活用は、経済的自立を果たす上で重要であり、島嶼国における島民・離島民への現金収入手段をもたらすものとしても期待される。同プログラムの実施にあたっては、当国の人材不足が深刻であるため、協力隊員を要請するに至った。												
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先では、現在コロニア周辺に養殖場(パーレム、パキン、ソケース地区の三ヶ所)、人工ふ化場(ネッチ地区)を運営している。またふ化場の一角には研究設備を設け、品質・コスト管理や統計を行っている。各州から集まった一般漁民や同僚スタッフはこれらの現場に直接関わりながら養殖技術を学んでおり、そこで隊員に期待されるのは専門知識および技術の普及である。 具体的業務内容: ①真珠貝の人工ふ化場および養殖場の管理・運営における補佐と一般島民を対象とした現場での技術指導。②調査・分析・研究の補佐および指導。統計処理における実践的な指導。												
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ滅菌器、コンピュータ、顕微鏡、スキューバダイビング機材、水質検査機材(HORIBA U-10)、作業用ボート(Double-hull, 30HP)、人工ふ化場および養殖場の運営に必要な一般的な機材												
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート2名: Extention Agent, 40代、大卒(米国) / Extention Agent, 30代、短大卒 * 両氏とも水産分野経験はフィールドのみに限られる		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック										
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 統計処理の経験 理由: 不可欠な業務内容のため ・ スキューバダイビング 理由: 業務遂行上不可欠な資格のため ・ 実習または実務経験 理由: 業務遂行上不可欠な資格のため												
概地域	気候( 熱帯雨林性 ) 気温( 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )												



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 山本/江崎

要請番号 ( JL 010 - 05- 0- 05 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
カンボジア	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201 )	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ クメール 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 教育分野	
中・小分類: その他工業		課題: 職業訓練	
プログラム名: 王立芸術大学			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化芸術省 (現地公用語) Ministry of Culture and Fine Arts		
	2) 配属先名 (日本語) 王立芸術大学 (現地公用語) Royal University of Fine Arts		
	3) 配属先所在地 首都( プノンペン市内 )から 方向 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1918年に創設された国内唯一の総合芸術大学で、陶芸科を含む造形美術学科の他に音楽、伝統舞踊科等を持つ。内戦の後1979年に再開し、学生数約1,000名、陶芸科の学生は現在15名、陶芸教師2名がいる。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アンコール王朝時代には世界的に有名なクメール陶器が製造されていたが、内戦により殆どが失われ、また、人材も失った。同大学では陶芸技術の復興と窯業の人材育成を担っており、技術レベルの向上と人材の育成が急務となっている。現隊員は、講師として生徒に基礎成形の方法を指導するほか、現地の先生に釉薬や窯焚きについて理解を深めてもらうための資料作成などを行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパートとともに装飾、デザイン、ろくろ技術、釉薬の調合、窯の焼成等の作陶技術を実習を通して学生に指導する。授業時間は、4時間/日、月～土曜日。特に釉薬についての技術が求められている。現在実習で主に作成している作品は、12世紀頃の伝統的クメール様式の陶器や一般的な食器類である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス窯2台(0.25㎡、1,280℃まで焼成可)、パイロメーター1台、温度計1台(1,280℃まで計測)、電動ろくろ8台(シンボ製RK-2)、蹴ろくろ4台、手ろくろ2台、ボールミル1台。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 教官 芸大卒、陶芸科長(40代) 芸大卒、陶芸科助手(20代)		6) 業務で使用する言語 ● クメール 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 釉薬の知識 理由: 作品仕上げのため ・ 実務経験2年 理由: カウンターパートに指導するため		
概況	気候( 熱帯気候 ) 気温( 28-35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: バルセ 由美

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201 )	○新規 ●交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ]) chinaware		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 技能・技術訓練の充実	
中・小分類: その他工業		課題: 初等・各種技能、技術の向上	
プログラム名: プログラム外			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Department of Science & Technology		
	2) 配属先名 (日本語) 第7地域事務所 (現地公用語) Department of Science & Technology, Region VII		
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 方向 636Km ネグロスオリエンタル州ドマゲッティ市 主要都市( ドマゲッティ市 )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 事業内容:ドマゲッティ市内にある科学技術省地域事務所がダロ地区での陶器産業発展のため、日々新しい陶器製品の開発・研究を行っている。予算:2004年予算約50万円。外国援助:特になし		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで一般的であった手作り、型づくりによる製作から、電動ろくろによる製作技術の普及に取り組み、新しいデザインの紹介や開発を進めてきた。今後引き続き次の段階として、施釉技術の研究と他の製品とのコラボレーションの分野で協力隊員による支援が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 これまでの隊員による協力活動により、電動ろくろ、手作り及び型作りによる製作、焼成の知識・技術は定着した。今後期待される事は以下のとおり: ・施釉技術の指導及びその普及 ・新しいデザインの開発支援 ・カウンターパートと共同で「陶磁器訓練研修」の立案、訓練生の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ろくろ3台(フィリピン製1台、日本製2台)、温度計、窯3基、粘土精製の道具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 DOSTスタッフ2名(カウンターパート1名・用務係1名) カウンターパート 男性 20代 経験2年半(中級者手前) 陶磁器訓練研修の訓練生は20~50オレレベルは初心者から中級者手前		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ ビサヤ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験 理由: 業務内容から実務経験は不可欠。 ・小型自動二輪以上 理由:		
概地況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34℃ °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: バルセ 由美

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 05 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
フィリピン	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度2次隊
	(現地公用語[ 英語 ]) chinaware			2	17年度3次隊
			3	18年度1次隊	年 月 から
大分類: 鉱工業		分野: 技能・技術訓練の充実		プログラム名: プログラム外	
中・小分類: その他工業		課題: 初等・各種技能、技術の向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ネグロスオリエンタル州 (現地公用語) Local Government Unit of Sibulan, Negros Oriental				
	2) 配属先名 (日本語) シブラン町役場 (現地公用語) Local Government Unit, Municipal of Sibulan				
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 南東方向 632 Km シブラン町カンマテイング 主要都市( ドマゲッティ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在シブラン町地域開発(村おこし)を事業を進めており、15のバラングイ(部落)の各地域に密着した事業を選定し、その振興に取り組んでいる。この事業を一つのバラングイが他のバラングイに伝え、普及・発展していくことで、シブラン町は多くの産業を持ち、地域開発を進めていくというものである。カンマテイング陶磁器事業予算:P40,000.00(8万円:1ペソ約2円)(BarangayCangmating:P20,000.00/Municipal Fund:P20,000.00)/2年。外国からの援助:特になし。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員の活動するカンマテイング部落は、長年手がけてきた陶磁器産業を開発事業に選定し活動を行っているが、陶磁器全般の知識、技術が不足しており、シブラン町の人々(他の部落の人々)を対象に、陶磁器産業の開発を目的としたワークショップやトレーニング等を行う人材が育っていないため、これらを支援できる人材の要請があがった。				
	2) 期待される具体的業務内容 業務 (1)カンマテイング部落でセラミックの基礎的技術等のワークショップを行う(2)陶磁器産業にかかわる人達及び若手育成のためのトレーニングの実施(3)シブランの陶磁器産業の改善、発展(窯窯、技術向上、オリジナルデザインの開発、販売促進等)(4)各部落を巡回し、情報収集・トレーニング・指導実施 技術 (1)陶磁器全般(成土から焼成まで)の知識、技術(2)薪窯に対する知識、技術(窯窯、焼き方)・蹴りロクロの知識(構造等に対する)や経験(3)量産系の成形技術(石膏や木などを使った型おこし、泥しよう鑄込み成形など)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (1)窯の形式: 窯無し/野焼き(2)手回しロクロ(3)現地でもとれる陶磁器用土(4)作業場				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・カンマテイング部落のキャプテン(常勤)陶磁器に対する経験なし(デザイン担当)・陶工(常勤)かなりの陶磁器経験有り器用ではあるが、まだまだ改良の余地あり。野焼きまでしか行っていない。			6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ ビサヤ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 業務内容から実務経験は不可欠。 ・ 小型自動二輪以上 理由:				
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34℃ °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年12月6日

調査者名: 豊岡 しのぶ

要請番号 ( JL 334 - 05- 0- 01 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エルサルバドル	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Vajilla de Porcelana		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2 次隊
		2	17年度 3 次隊
		3	18年度 1 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 社会開発	
中・小分類: その他工業		課題: 教育の強化と質の向上	
プログラム名: 産業人材育成支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エルサルバドル国立大学 (現地公用語) Universidad de El Salvador (UES)		
	2) 配属先名 (日本語) 人文学部 美術学科 (現地公用語) Escuela de Artes, Facultad de Ciencias y Humanidades		
	3) 配属先所在地 首都( サンサルバドル )から 市内方向 Km サンサルバドル県サンサルバドル市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国唯一の国立総合大学で学生数は約34250名。人文学部にある美術学科は学生数約250名で、陶磁器、彫刻、絵画、グラフィックデザインを専攻できる。陶磁器専攻は2年前に設立され、生徒数は現在28名(増員予定)。高等教育レベルで陶磁器専攻を設け技術指導を行っているのは配属先のみである。美術学科の年間予算は\$31000強(04年、教師の給料含む)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では歴史的に各地で陶磁器が作られてきたが、その中心は低温焼成(800度前後)であり、鉛など有害物質を含む陶磁器が多い。前任2代隊員の活動を引き継ぎ、これらを適切に取り扱うための技術指導、有害物質を含まない高温焼成に必要な陶磁器原料、土、釉薬、成形技術(ロクロ、たたら、石膏を使った押し型、鑄込み成型、手びねり)について、美術学科陶磁器専攻科の学生に対し指導を行う。また、陶磁器や窯業に関する調査研究を行う組織は国内で配属先のみであり、学んだ学生が国内の陶磁器産業の中心として活躍し、指導者や研究者として当国の陶磁器産地に対してアドバイスできるよう育成されることが期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 美術学科陶磁器専攻科の学生に対し、成形技術(ロクロ、たたら、石膏を使った鑄込み、手びねりなど)の指導、また陶磁器で使う各種原料や土、釉薬の化学的構造の解説を行う。 2 現在当国では陶磁器で使う各種原料が確立していない。国内原料(特に長石、シリカ)に関しては産地や質の調査、また、現在原料を輸入している近隣国(グアテマラ、メキシコなど)産については、それを用いた土や釉薬の研究を進める。ともに高温焼成を対象とする。 これらの活動を遂行するために、陶磁器の各種原料の解説ができること、実務経験を伴う釉薬、土の実験ができることが必要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気窯2台(Duncan社製、酸化焼成のみ、1200度以下用)、蹴ロクロ2台、電気ロクロ1台、ポットミル1台(Shimpo社製)、エアコンプレッサー1台、天秤ばかり2台。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 陶磁器教師のうち業務を中心に行う同僚は50代の男性(約30年前に日本で陶磁器の研修経験あり)。そのほかの教師は3名(それぞれ彫塑、デザイン、歴史を専門とし、陶磁器の知識は少ない)。学生は20才前後の美術学科の学生。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 授業では実践的な指導を要するため。 ・ 指導経験 理由: 学生への指導を行うため、指導経験が必要。		
概地域	気候( サバナ ) 気温( 18-32 °C位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成15年11月20日

調査者名: 豊岡しのぶ

要請番号 ( JL 334 - 05 - 0 - 07 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エルサルバドル	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月
	(現地公用語[ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: その他工業		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)		
	2) 配属先名 (日本語) 障害者自立生産共同組合 (現地公用語) ASOCIACION COOPERATIVA DEL GURPO INDEPENDIENTE PRO REHABILITACION		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km サンサルバドル市 主要都市( 首都 )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国有数の陶磁器生産工房を所有する当協会は、1981年3月に設立された。工房では高品質の手作り陶器が生産され、国内のレストランへの販売を初め国外にも輸出され、身体障害を持つ人々の自立および能力向上の場となっている。年間売上高は約35000ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 工房では協力隊員を始め、各国の援助により生産施設も拡充し、人員の育成に伴い生産量が向上しつつある。しかし受注量に対応できる生産システムが完成されておらず、結果的に生産効率や売上げ増につなげていない。隊員は生産工程の円滑化と改善を行い、工房運営の質向上に協力する。		
	2) 期待される具体的業務内容 生産(100個単位での轆轤、絵付け等)の補助を行うかたわら、生産工程の改善と効率化を目指して以下の業務を行う。1) 各受注に対する生産プログラムの作成と管理、2) 各生産工程の簡略化と改善指導、3) 焼成結果の評価と問題点の改善、4) 現在使用している地域以外の原土の調査と導入、5) ホウ酸フリットを使った中温域の釉薬と杯土の開発。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロパンガス窯、(1立方メートル、0.25立方メートル)、土練機(シンポNRA-07)電動轆轤(4台)粉碎機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 男性、工房責任者、40歳代		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 工房実務経験3年 理由: 生産工程への助言、協力が業務の主体のため		
概地域	気候( サバナ ) 気温( 10-30 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年8月30日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 04 - 1 - 16 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等	
ベネズエラ	(日本語) 竹工芸 (職種コード 210 ) (現地公用語[ スペイン 語 ])			1 17年度3次隊	2 18年度1次隊	年 月 から	
大分類: 鉱工業		分野:		プログラム名:			
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) スクレ県庁 (現地公用語) Alcaldia Municipio Sucre						
	2) 配属先名 (日本語) 地域振興事務所 (現地公用語) Instituto Municipal de Produccion Vialidad y Transporte (INPROVIAT)						
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ボルトグサ州スクレ県ラス・クルセス 主要都市( 州都グアナレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) INPROVIATはスクレ県庁に付属する外郭機関で、主な業務は地域住民の起業、生産性向上支援、出荷道路及び運搬手段の確保を目的とし、地域の産業おこしに的を絞っている。年間予算は2002年がBs.164,000,000となっている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地では農業が主な産業で、これまでコーヒー豆の生産が主な農産品であったが、近年の価格下落から代替農産物を模索している。その中の一つにベネズエラで最も良質の竹を産する地域の特徴を生かし、竹を使った産業を興したいと考えている。しかしながら、地域にこれに係る専門知識を持った人材が不足していることから、当事務所に要請があった。						
	2) 期待される具体的業務内容 当地域に、竹に関する知識、技術が全くないことから、ベネズエラで最高の品質といわれる竹を使った産業の一つとして竹の伐採・乾燥・保管指導から工芸品等の提案、作成を期待し、できれば地域住民に指導願いたい。 これまで竹の利用については建築資材として使用されているのみで、工芸品に関しては全く経験がない。よって、全く新たに産業を興すことになるが、必要な設備、機材については県が責任を持って準備する。指導する対象者は地域住民の16から30歳までの年齢層で、多くて30名ほど。場所は村の文化センターを用意している。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在はないが、隊員が必要とする機材を用意する。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 PROVIAT職員、2人、30歳代 村の担当指導員数人30歳代				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 相応な経験を有する人材が必要である。						
概地域	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 26 °C位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成16年10月24日

調査者名: 米村龍子

要請番号 ( JL 205 - 04- 1- 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボツワナ	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 職業訓練	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 諸産業を支える技術者の育成	
プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Dep. of Vocational Education & Training		
	2) 配属先名 (日本語) オカバングブリゲード (現地公用語) Okavango Brigades Development Trust		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km シャカウェ 主要都市( Maun )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティが主体となって青少年の職業訓練教育をおこなう技能講習校の一つ。建築科、木工科、自動車科があり、各科生産収益部門を運営しながら、On the Job Trainingで生徒を訓練指導している。政府から人件費の補てんは受けているが、管理運営費は自らのワークショップを活用して捻出しなければならない。年間予算は日本円で約2千万。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術を持った人材の不足により、同校木工科の生産部門は年々衰退傾向にある。その建て直しのために新しいアイデアと技術を持ったボランティアの派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生産活動の計画立案及びその実施報告 2. 生産部門の監督指導 3. 生産活動 4. 生徒、スタッフへの指導助言 以上の活動を通じ、木工科生産部門の収益向上に貢献する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Circular Saw, Radial Arm Saw, Wood Lathe, Planner/Thickness, Band Saw		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 木工科科長30歳代		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 同僚講師と同等の資格が必要 ・ 実務経験5年 理由: 生産部門を管理するため実務経験は必須		
概地域	気候( サバンナ ) 気温( 5~40 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月10日

調査者名: 鎮目 朋子

要請番号 ( JL 221 - 04 - 1 - 14 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2次隊
		2	18年度 1次隊
		3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 教育	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 技術教育・職業訓練の拡充	
プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市 (現地公用語) Addis Ababa City Government		
	2) 配属先名 (日本語) GW技術職業教育訓練校 (現地公用語) General Wingate Middle Level Technical and Vocational Training Institute		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アディスアベバ 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は教師数109名、生徒数約2,362名、昼夜2部/3年制の23学科(会計、秘書、銀行、保険、購買、販売、IT、自動車、電気、電子、機械、木工、製図、測量、建築、道路工事、折本、テーラー、ドレスメイキング、ペーカリー、調理、ホテルサービス、ハウスマネージャー、ヘッドレッサー)からなる職業訓練専門学校である。年間予算は、100万ブル(約1,300万円)。過去に11/3・電気機器、12/1・工作機械、12/2・建築。現在は15/2電気機器が活動中		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年の教育改革により、技術系学科が細分化、増設されたが、その結果、教師数の不足だけでなく、特に実技面での適切な専門知識を持った教師の育成が重要な課題となっている。隊員は、生徒に対する実習指導だけでなく、同僚教師への助言など、学校のレベルアップへの協力が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 木工科では、製図、デザイン、材料、手加工、木工機械使用法、製作実習に至るまで、幅広い範囲の指導が行われているが、木工教師が1人のみということで、教師不足が深刻である。理論面では同僚教師がカバーできるものの、実技面での専門知識、経験不足は否定できず、隊員は生徒だけでなく同僚教師に対して実習指導及び木工機械使用法の指導に携わることとなる。隊員は自分の得意とする分野で協力していけば良いが、家具製作における全工程を把握している方が望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動手押しかな盤、クロスカットソウ、手押しかな盤、昇降盤、自動二面かな盤、帯鋸(故障中)、リップソウ、ボーリングマシン(一軸)、面取り盤、コーナールッキングマシン、ルータ(故障中)、旋盤、角のみ盤、自動手押し昇降盤、テーブルサンダー(紙なし)、自動プレス機、コンプレッサ、スプレーなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 木工部門教師1名、30歳台 木工ワークショップ技術者1名:20歳台 現在は日本の高校2年にあたる生徒が履修中 2005年9月には日本の高校1年にある生徒が入学予定		6) 業務で使用する言語 ● 英語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 指導者として専門的知識が求められる ・ 実務経験3年程度 理由: 高い応用力が求められる		
概地域	気候( 良好 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年1月12日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 ( JL 221 - 05- 0- 20 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 (現地公用語) Prime Minister's Office		
	2) 配属先名 (日本語) 観光通商公社 (現地公用語) Ethiopian Tourist Trading Enterprise		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アジスアベバ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の資源及び文化等を調査し、当国に適した観光土産物の製作及び販売を主とした事業を行っている公社。製作商品は、木工、竹細工、アクセサリ、陶器、人形、織物、刺繍、絵画、シルクスクリーンなど多岐にわたっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同公社は、市場の需要を考慮した製品の開発意欲に乏しく、予定調和的に過去の製品をそのまま無批判に市場に流しているといった問題が見られる。製作する製品と、市場が求める製品の違いを把握し、質の高い製品を製作するための指導のできる隊員が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 市場競争原理が導入される中、より質の高い木工品を製作するために、木工部全体の技術向上が求められている。現在、エチオピアの伝統的デザインを生かした、椅子、テーブル、ベッド等の製作が行われているが、細かい仕上げ技術に難がある他、新たな製品開発やデザインの改善が進まないといった問題がある。隊員は木工部全体を見渡し、特に技術的な問題に助言を与えることが期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 専門知識及び技術が求められているため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 実践的知識と指導が求められているため。		
概況	気候( 良好 ) 気温( 10~30 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月30日

調査者名: 黒木 直敏

要請番号( JL 235 - 04- 1- 11 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英語 ])			1	17年度2次隊
大分類: 鉱工業		分野:	プログラム名:		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学技術省 (現地公用語) Ministry of Education, Science and Technology				
	2) 配属先名 (日本語) 聖キジト・リテインろう学校 (現地公用語) St. kizitos Litein school for the Deaf				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km リテイン 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 初等教育および職業訓練を実施しているろう学校。職業訓練は木工・溶接・洋裁のコースを持ち、技術の習得のみならず、社会人としての生徒の自立を目指している。年間予算は2,870,540ケニアシリング(約460万円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 聴覚の障害児の自立のため、技術指導を行うインストラクターが不足している。木材の加工技術のみならず、品質の良い家具を作成するための理論も学ばせたいが、教科担当者の技術力が不足している。また、受注による家具制作を行っており、より競争力のある商品開発のために、斬新なデザインなどのアイデア・企画力も求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 木工コースを運営するための講義および実習の実施と、授業内容充実のための助言が求められる。卒業生が一般の木工職人として自立していくために、基本の学習による品質の向上と、商品価値を高める開発能力をつけるための指導を求められている。また生徒自身の精神的な自立のため、授業を通して技術的な自信をもたせていく活動を期待されている。手話による教授が必要になってくるが、生徒の手話授業に参加して修得する事も可能であり、活動自体は英語での板書が中心になる。障害者教育であり根気が必要なことから、積極性と熱意がある人材を求めている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工用手工具一式、かんな盤、帯鋸盤				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 木工課インストラクター/20歳代男性・実務経験2年			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験3年程度 理由: ・				
概地域	気候( 温暖 ) 気温( 10~35 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月3日

調査者名: 新岡 真紀

要請番号 ( JL 235 - 04 - 1 - 12 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ケニア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		JOCV 17年度2次隊 17年度3次隊 18年度1次隊	
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:	
プログラム名:			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs		
	2) 配属先名 (日本語) オサヤ少年更正院 (現地公用語) Othaya Rehabilitation School		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km オサヤ 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1986年に設立された非行少年やストリートチルドレンの保護、衣食住の提供、一般教育、社会復帰のための職業訓練を行う更正院で、全国に11校あるうちの1つ。入所者数120名。職員数名17名。 年間予算約700万円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設には木工指導員が不在であり、他の教科の教師が時間が空いている時に木工の授業を担当したり、マネージャー自らが組織した「木工クラブ」で生徒20人に木工技術を指導している状況である。そのため、専門知識のある人材が生徒達の就職に役立つ技術を指導し、木工の授業を確立して欲しいのと同施設の意向により要請に至る。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はカウンターパートおよびマネージャーとともに、次の業務を行う。 1 木工具や木工機械の基本的な操作方法の指導 2 家具(椅子、机など)の製作法の指導 3 授業カリキュラム(シラバス)の作成 4 新しいデザインの家具の製図および作成・いずれも基礎的な技術指導であることから、高度な技術は不要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ユニセフ、レッドクロスから寄付された基本的な木工用具は揃っている。 Cross Cut Saw, Hack Saw, Compass Saw, Stanley Jack Plane, ハンマー、スパナ等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 マネージャー1名、教師6名、成人教育講師2名、施設管理スタッフ6名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> スワヒリ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: ・ 実務経験2年程度 理由:		
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 10~25 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: 山本るみ子

要請番号 ( JL 243 - 04- 1- 24 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英語 ])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 鉱工業		分野: 中小・零細企業育成		年 月 から	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 企業家育成・職業訓練		プログラム名: (企業家育成・職業訓練)	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labour & Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) サリマ職業訓練校 (現地公用語) Salima Technical College				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km サリマ 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( ミニバスで約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 労働職業訓練省が所管する全国に7校ある職業訓練校のひとつ。技術科、建築科、商業科があり、各科にはさらにいくつかのコースがある。2年と4年の就学制度があり、卒業時に試験を受けて能力別の資格が授与される。 16/3コンピュータ技術が2005年4月に配属されることが決定している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働職業訓練省は、実践力を身につけた人材を育成するべく技術訓練校の質の向上を目指している。サリマ技術訓練校における木工科は、初心者基礎技術を身につけ、訓練を重ねることによって卒業時には、実社会の現場において十分に役立つだけの実践力を身につけることを目指している。				
	2) 期待される具体的業務内容 のこぎりやかなづちなど木工に必要な基礎的な道具の活用方法を熟知していることが求められる。採寸方法や適切な道具の選択と使用方法を根気良く指導することが望まれる。釘を使わない木と木の接合、引き戸の作り方など正確さを求められる技術面での指導が必要とされている。生徒数全員が同時に使えるだけの大工道具の数がないので実技訓練中に道具がない生徒も興味をもてるような工夫を凝らした授業内容とすることが望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 のこぎり、かなづち、かんな、旋盤、丸のこ盤、グラインダー				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 木工科講師 2名 実務経験は5年以上、講師経験は約6ヶ月 16~20歳の生徒			6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ チェワ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 様々な状況に臨機応変に対応するための経験が必要。				
概地況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月22日

調査者名: 高橋ゆう子

要請番号 ( JL 253 - 04 - 1 - 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ニジェール	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ フランス 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ・文化省 (現地公用語) Ministère des Sports et de la Culture		
	2) 配属先名 (日本語) ニジェール国立博物館 (現地公用語) Musee national du Niger		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ニアメ 主要都市( ニアメ )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のニジェール国立博物館は、動植物園、博物館、民芸品工房及び職業訓練校で構成されている。隊員の活動先となる職業訓練校には、溶接、木工、ろうけつ染め、裁縫、電気、水道、自動車整備の7つの工房がある。学校予算は博物館予算内に含まれる為、非常に少ない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同職業訓練校は、小学校や中学校に通っていない青少年に対して、就職につながる技術を習得させることを目的としている。木工工房においてもニジェールの街中に点在する家具製作者で、しっかりとした技術を持って働ける人材の育成を目指しており、生徒への技術指導を通じて、品質向上への意識を高めていくことが望まれるとともに、販売につながる製品開発のアイデアをもつ人材が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 職業訓練校木工工房の生徒に対し、同僚指導員とともに基本的な木工機器(手動・電動)の操作と維持管理方法を指導するとともに、机、椅子等の家具を中心とした木工製品の作成指導にあたる。授業を通じて、生徒は最低限の木工技術と知識は習得するものの、製品の仕上がりが粗い、作業が不正確である等の問題が見られる為、技術指導とともに、製品の品質向上に対する意識を高めていくことが期待されている。また、販売につながる木工製品の開発にも取り組み、同僚指導員及び生徒にアイデアを提供する。木工技術とともに、木工機器の保守・管理、木工製品に関する幅広い知識が必要とされる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工万能機Robland,K-31(昇降盤、横切盤、自動一面カンナ盤、面取カッター)、バンドソー、研磨機、コンプレッサー、ハンドソー、ハンドルーター、ドリル及びカンナ、ノコギリ等手工具一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 園長 50代男性 職業訓練校校長 40代男性 木工指導員 36歳 木工指導歴12年		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ ザルマ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 生徒に指導する立場として必要とされる為。		
概地域	気候( サヘル ) 気温( 15~45 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月16日

調査者名: 古川 寛

要請番号 ( JL 277 - 04- 1- 02 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英語 ])			1 17年度2次隊	2 17年度3次隊
大分類: 鉱工業		分野:		プログラム名:	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) チャンボゴ大学工学部 (現地公用語) Kyanbogo University, Faculty of Engineering				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km カンパラ市チャンボゴ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウガンダに4校ある国立大学のひとつ。工学部、特殊教育学部、職業学部、人文社会学部、理学部、教育学部の6学部を擁している。大学全体の2003年度の予算は約6億円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 工学部木工コースに、日本の木工技術を取り入れたいという理由から隊員の要請があった。				
	2) 期待される具体的業務内容 木工コースの講師・技師に日本で普及する木工の技術全般を教える。また、実技助手として、木工コース学生および大学院生の木工実技の指導・指導補助を担当する。なお、工学部は運営資金を作るため、木工コースにて家具などを作成販売したい計画があり、この計画推進への協力も求められている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Planing Machine(Metalclad), Thicknesser(Dankaert), Bandsaw, Turning Lathe(Sheppach), Ripping and Cross Cutting Machine, Router Machine, Combined Machine, Radial Armsaw(Perugia Ellera), Emeco Bandsaw(Emeco Swing)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ワークショップマネージャー 30-40歳、 技師: 数名 木工コース修了者			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学にて学生を相手にする業務を行うため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 大学にて学生を相手にする業務を行うため。				
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 10~30 °C位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年8月25日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 ( JL 319 - 04 - 1 - 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コロンビア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 年度次隊	
		3 年度次隊	
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:	
プログラム名:			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO		
	(現地公用語) ONG		
	2) 配属先名 (日本語) ニーニョス・デ・パペル		
	(現地公用語) NINOS DE PAPEL		
配属先概要	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km		
	ボリーバル県カルタヘナ市 主要都市( カルタヘナ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2時間)		
要請概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当NGOは、年少路上生活者に対する街頭救済パトロールを実施している。このパトロールはストリートチルドレンにリハビリの機会を与え、人間的成長と社会経済的自立を支援することを目標としている。年間予算は約6,300万円。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当NGOは、カルタヘナ市において年少路上生活者に対する街頭救済パトロールを実施すると共に、ストリートチルドレンを施設に收容し、庇護教育・職業訓練を行っている。ストリートチルドレンが社会復帰して経済的に自立できることを目的としている生産的作業プロジェクトの教官をより充実させるため協力隊員の要請があがった。		
	2) 期待される具体的業務内容 木工に関する基礎的知識(デザイン・材料・加工法等の基礎座学) 机・椅子・ダイニングセット・ベッド等の家具の作製指導・木工機械の操作と安全管理指導 以上を中心に、技術教官への指導を行う。(慣れてきたら直接少年への指導も行う可能性あり)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 BLACK&DECKER製ラジアルのこぎり、BLACK&DECKER製逆回転可能中型ドリル、目打ち、RUTEADDORES、TUGSTENO盤、ALLAN鍵セット、圧搾機、イギリスブラシ、SIMENS製のこぎり、USA製コンプレッサー等が常時利用可能。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 5名の木工指導教官 1名の教官見習い		
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
概地況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年程度 理由: 指導対象が技術教師であるため		
	気候( 熱帯 ) 気温( 28~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年6月15日

調査者名: 松田 浄志

要請番号 ( JL 340 - 04- 1- 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
グアテマラ	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画庁 (現地公用語) Secretaria de Planificacion y Programacion		
	2) 配属先名 (日本語) エルプログレン市役所 (現地公用語) Municipalidad de El Progreso		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km フティアパ県エル・プログレン市 主要都市( グアテマラ・シティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当該市役所は地域住民の生活向上のためにさまざまな教室を開催している。年間予算は、\$1,500。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エルプログレン市において現在まで特別な産業が無く、収入向上を目指すことが非常に困難であった。 市役所が地域の青少年の新しい収入源を求めて、生活に直接必要な家具の製作教室を始めることとなった。 教室を始めるにあたり、指導者がいないため本要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 木工教室を開催するにあたり、簡単な家具が作成できる技術及び指導が出来る同僚とともに木工教室を開催・運営していく計画立案能力・幅広い年齢層に対応できる技術及び指導能力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 仕事場は市役所が提供する。 機材については2004年度中に購入予定である。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 1名・40歳代 男性 小学校教諭		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候( 亜熱帯性 ) 気温( 15~35 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年11月11日

調査者名: 白田 貴史

要請番号 ( JL 352 - 04- 1- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジャマイカ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鋳工業		分野:	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働社会保障省 (現地公用語) Min. of Labour and Social Security		
	2) 配属先名 (日本語) 基礎能力技術専門校 (現地公用語) Abilities Foundation		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km キングストン 主要都市(ニューキングストン)までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 原則的に読み書き等基礎学力試験に合格した16歳から25歳程度の軽度の身体障害者に対し、IT、服飾、園芸、木工、数学、言語、運営などのクラスがあり労働基礎能力教育を提供する。年間予算は約17,000,000円		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 慢性的な人員不足に加えて、木工の担当であった現地教師が学校を辞め、現在指導員が1名のみ状況である。 生徒が障害者でもあることから、授業を円滑に進める上で、もう一人木工指導員が必要となり、また校長は日本へ他分野ではあるが研修で行った経験もあり日本の木工製品の質の良さ、技術の高さに一目置いており、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 16歳から25歳の軽度の障害者に対して、木工の授業を行う。学校は二年制であり、特に2年目の生徒の中には自力で棚、机を作る技術がある。機械も一通りそろっており実習を行うと共に、理論については学校にマニュアルが存在し、それにあわせ実習が行われていく。基本的にジャマイカ人指導員の補佐役としてだが一教師として会議出席、試験対応、評価などにも携わる。実習についてより多い種類の作品および木工技法の指導が求められている。指導相手が身体障害者のため、その分野における知識及び活動経験があればなお良い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Bandsaw, Drill, Tablesaw, Scroolsaw, Grindingmachine, Jointer, Woodlathe, Thicknessplaner 等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 指導員 1名 20歳代 木工指導員として10年の経験		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 学校で指導員としての活動のため必要。		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 28 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成 年度 募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年11月26日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05 - 0 - 07 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Carpinteria			1 17年度 3 次隊	短期等
大分類: 鉱工業		分野:		年 月 から	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGO ルス・デル・ムンド (現地公用語) ONG Fundacion Casas Hogares Luz del Mundo				
	3) 配属先所在地 首都 ( カラカス ) から 南東方向 450Km エル・ティグレ市 主要都市 ( エル・ティグレ市 ) までの交通手段及び所要時間 ( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 13年の歴史を持ち、現在、暴力等何らかの理由で家庭を負われた子供や青年約40人を保護し、学校教育を施すと共に、住居、食事を提供し、施設の一部では孤児達の将来の職業となりえるようスイスの協力を得て木工の職業訓練も行っている。現在、市の協力により既存の施設に隣接した土地に3階建ての鉄骨造りの施設を建設中。年間予算は2003年度が \$ 13,257。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 夫婦2名と近所の協力を得ながら、この施設の運営を行っているNGO。初等教育を受ける児童達は、施設内の教室で外部から通う教育省派遣の2名の教師から授業を受けている。中等教育を受ける少年達は通常の学校に通っている。いずれも授業は午前中のみで、午後の時間は余暇となる。この空いた午後の時間を利用し、スイスの協力で導入され、施設内にある木工機械を使用し、職業訓練を行いたい。これまでスイスのボランティアが指導していたが、この12月で帰国する。施設内での後進の人材は育ちつつあるが、まだ指導が必要であることから要請にいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 工場内で少年たちへの木工の指導 (指導対象年齢は12~18歳までの14名) 2 指導カリキュラムの作成及び後進の育成 技術の範囲 1 電動木工機器及び工具を使つての指導 2 機器の取り扱い及びメンテナンス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工場、電動のこぎり、電動かんな、電動ドリル、電動糸のこぎり、大判板カッター、その他電動工具、工具一式、集塵装置 いずれも機器はスイス製				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 理事長: 男性、50代、宗教学士 所長: 女性、40代、大学にて心理学を履修中 教師: 2名を教育省が派遣 (外部からの通い) 指導員: 20代、男性、中等学校就学中、スイスボランティアの指導を受けている。			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 2年 理由: 即戦力を期待されている				
概地域	気候 ( 熱帯 )	気温 ( 30 °C位)	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成 17 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成 16 年 11 月 22 日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 ( JL 404 - 05 - 0 - 02 )		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)		JOCV	短期等
フィジー	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	<input checked="" type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2 年	1 17 年度 2 次隊	年 月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ]) Carpentry	<input type="radio"/> 交替 1 代目	<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	2 17 年度 3 次隊 3 18 年度 1 次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 産業振興	プログラム名: 職業訓練組織プログラム			
中・小分類: パルプ・木材製品	課題: 職業訓練の拡充				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) スヴァ養護学校 (現地公用語) Suva Special School				
	3) 配属先所在地 首都 ( スヴァ ) から 北 方向 7 Km スヴァ 主要都市 ( スヴァ中心地 ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) スヴァ郊外に位置し、知的障害・自閉症・ダウン症・学習障害等約 150 名が通う養護学校。教員数 18 名。6 歳 (低学年クラス) ~ 18 歳 (高学年クラス) の生徒が通学し、教科授業 (低学年 / 中学生年生徒) の他職業訓練 (中学生年 / 高学年生徒、男子: 木工、女子: 家政・料理) を行っている。年間予算は約 500 万円。現在協力隊言語聴覚士隊員を要請中。日本大使館草の根無償資金協力による校舎建築とバスの寄贈を受けた実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は、中・高学年の障害を持つ男子生徒 (11 ~ 18 歳) を対象に職業訓練プログラムとして木工を指導しているが、現在専門知識を持つ教師が不在である。職業訓練プログラムは、障害を持つ生徒が将来のために手に職をつけると意味で非常に重要視されており、過去には陶芸を行っていたこともある。しかしながら、現在は職業訓練プログラム専門の教師がおらず、一般の教師が手探りで授業を行っているという状況であり、効果的な授業が行われていない。今回は、生徒への指導のみならず教師への指導も期待されての協力隊要請となった。なお養護学校への配属であり、専門的な知識は必要としないものの、障害を持つ子供たちを受け入れることのできる人材の派遣が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・障害を持つ男子生徒 (11 ~ 18 歳 / 約 40 ~ 50 名) への木工実習担当: 配属先は今後機材の導入を進めていく意向ではあるが、現時点では基本工具以外の専門機材は存在しないため、難易度の低い作品を、高い精度で仕上げていく根気ある指導力が求められる。 ・一般教員への技術指導: 今後、全教員が職業訓練を担当していくことが可能となるよう、教員への技術指導を行う。 ・職業訓練プログラム (木工) のカリキュラム作成: 年間のカリキュラムを作成し、年間を通して効果的な授業が行えるよう工夫する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習場 基本工具数セット のこぎり (10) 作業台 (8) ベンチパイス (5)				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 校長 (女性) 以下、教員数 18 名 職業訓練プログラム対象生徒: 初心者 (11 歳 ~ 18 歳)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCV は派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 高い技術は要求されないが基礎知識は必要				
概況	気候 ( 熱帯海洋性 ) 気温 ( 20-32 °C 位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 ( JL 404 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィジー	(日本語) 木工 (職種コード 211 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ]) Carpentry		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 産業振興	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 職業訓練の拡充	
プログラム名: 職業訓練組織プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ナンバラセカンダリースクール (現地公用語) Nabala Junior Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都( スヴァ )から 北東方向 220Km ナンバラ、ランバサ 主要都市( ランバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年設立のカトリック系セカンダリースクール。普通科Form1から4(日本の中学生)及び職業訓練コースとして木工科、調理科、農業科生徒を受け入れている。全校生徒185人、教員数14人。職業訓練コースは2年コースであり、定員は各学年10名。ボランティア受入れの実績はないが、現在校舎の増築を、日本大使館草の根無償資金協力で申請中。また、木工科は、2004年にAusAID(豪州援助機関)より約150万円の援助を受け機材を購入。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校における木工科は2002年から開始され2005年で4年目を迎える。現在、FIT(フィジー技術学院)及びTPAF(フィジー訓練生産性協会)の認定コースを開講している。2004年に同コースは教育省からパイロットコースとしての認定を受け、AusAIDの援助を用いて多くの機材を購入し施設の充実を図った。それに伴い、職業訓練コース生徒への授業のみならず、近隣からの注文にあわせて木工製品の製造を開始しているが、現在の教員のみでは手が回らずにすべての注文に対応し切れていない状況である。機材を有効に用いての生徒への指導、外部からの注文への迅速な対応とアドバイス及び新しいアイデアの確立といった面から、協力隊員の要請にいたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練コース木工科生徒への木工実習担当(現在は、机・椅子・ボード・トレイ・ベッド等を作成) ・職業訓練コース木工科生徒への木工理論担当 ・外部からの木工製品注文への対応(卒業生を中心に行う予定) ・外部からの木工製品注文システム確立のための助言や新規アイデアの確立 ・職業訓練コース木工科担当教員への技術指導 ・職業訓練コースカリキュラム及び教材作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気のごぎり(2)、ベンチドリルプレス(2)、バイス、グラインダー、卓上電気のごぎり、自動カンナ機、旋盤、卓上ジグソウ 作業場掃除機、基本工具(全生徒分)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 校長(男性)以下、教員数14名 木工科担当教師: 20歳代男性(経験8年)、FIT(専門学校)卒 職業訓練コース生徒: 初心者		6) 業務で使用する言語 ● 英語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: カウンターパートと同程度の専門知識が必要 ・ 実務経験 理由: 設備も充実しある程度の指導力が要求される		
概地域況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20-32 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月27日

調査者名: 小熊 誠

要請番号 ( JL 549 - 05- 0- 02 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 木工 (職種コード 211 ) (現地公用語[ ルーマニア 語 ])	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ルーマニア				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 鉱工業 分野:		中・小分類: パルプ・木材製品 課題:		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerul Educatiei si Cercetarii si Tineretului				
	2) 配属先名 (日本語) シゲットマルマツイエ林業高校 (現地公用語) Grupul Scolar Forestier Sighetu Marmatiei				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km シゲットマルマツイエ市 主要都市( ブカレスト )までの交通手段及び所要時間( 汽車 で約 12時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1917年設立。木工科、林業科、電気科、コンピューター科等を備え、生徒数1100名、教員62名を有するシゲットマルマツイエでは最も規模の大きい学校である				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員が木工科に配属となり、その活動が配属先から大変高い評価を受け、後任要請が挙げられた。同校は、木工で自立できる職人を養成することを目的としているが、初代隊員のおかげで職人になり得る生徒が育ちつつある。				
	2) 期待される具体的業務内容 木工科には90名の生徒がいるが、木工科の実習の授業をルーマニア人教師とともに担当する。 ルーマニア人教師は、ルーマニア的なデザインの商品を作ることができるが、日本のデザイン等を紹介し、隊員自身、モデル作品を作り、生徒に同じものを作らせるという実習形態を取るため、まず隊員が作ってみせることが期待される。具体的には、机、椅子といった家具的なものよりは、彫刻刀やノミを使った彫刻品、工芸品といった小物の実習が主となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 1名 木工科教員 50歳代				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ルーマニア 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 同僚が男性教員であるため				
概況	気候( 大陸性気候 ) 気温( °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 ( JL 310 - 05- 0- 06 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	17年度2次隊	短期等 年 月 から
	Trabajos en Everos y Marroquines			2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発のための				
中・小分類: その他工業	課題: 社会的弱者の課題に対応した教育の					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大蔵省 (現地公用語) Ministerio de Hacienda					
	2) 配属先名 (日本語) クリスチャン テルドレン ファンド (現地公用語) Christian Children's Fund, La Paz					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 方向 Km ラパス県ラパス市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界的NGO機関でボリビアでは1980年より援助を開始、現在54の国内受益機関で約46000人の幼児、児童、青年を対象に495のコミュニティーを網羅するプロジェクトを行っている。主な活動は栄養失調児への援助、託児所運営、子供対象の青少年活動、青年対象の各種教育であるが、同時に保護者、コミュニティーへも意識改革の為の働きかけを行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CCFは青少年の能力開発として、貧困層の若者を対象にした無料の職業訓練を推進している。訓練はFundacion de La Paz とCCFが協同で運営する学校で行われており、皮革工芸、工作機械、電気機器、洋裁、木工、自動車整備の6コースが開講されている。しかしながら慢性的な予算不足の為十分な教員数が確保できず、現在は午前中のみ開講となっている。また訓練コースは10ヶ月と短い為、終了後も習得した技能を活かせる仕事に就くことは難しい。そこで、午後には上級者クラスを開講し、製作された作品を商品として流通させることにより、更なる技術習得と共に収入を得られるシステムを構築することが望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 CCF本部に籍を置き、以下の具体的な活動を職業訓練校で行うこととなる。 ・初級の10ヶ月コースを終了した若者を対象に、午後上級者クラスを開講し、技術指導を行う。 ・上級者クラスで製作する作品を商品として流通させる為、製品の質、デザインの向上等を目指す。 ・本国における皮革工芸作品のマーケティングを行い、市場に受ける商品開発を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 革用ミシン 11台、革用研磨機 2台、手作業用工具一式					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ数: 27名 代 表: 50代 ボリビア人 男性 カウンターパート: 30代 ボリビア人 男性				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年以上 理由: 指導を行う上で十分な現場経験が必要 ・ 商品開発能力 理由: 新しく商品をデザインし、開発する能力が必要					
概地域	気候( 高山気候 ) 気温( 10~30 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年1月5日

調査者名: 今井 隆幸

要請番号 ( JL 218 - 05 - 0 - 02 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジブチ	(日本語) 板金 (職種コード 220)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ フランス 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
		年 月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 貧困削減と基礎的社会的サービスの改善	
中・小分類: 機械工業		課題: 職業教育の充実	
プログラム名: 職業技術訓練支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l'education		
	2) 配属先名 (日本語) 工業・商業高等学校 (現地公用語) Lycee Industriel et Commercial(L.I.C.)		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ジブチ 主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に世銀の融資により建設された。教師数は104名、生徒数は800名前後で商業部門と工業部門に分かれている。工業部門は12の工房があり、土木、機械、電気、板金等の講義と実習が行われている。その他、夜間の社会人学級も実施している。工業部門にフランス人専門家が派遣されているほか、フランス語圏アフリカ諸国からの講師が派遣されることもある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育は当国の重点分野のひとつであり、技術の習得とそれによる産業界の発展はジブチにおいて重要な課題である。板金部門で学生の技術指導を協力隊員に担当する。同校で協力隊員が活動することにより、技術分野のおもしろさや大切さを学生に理解させることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 通常の授業は講義と実習からなり、複数の講師と組んで実施される。その中で隊員は主に実習を担当し、同僚講師と協力して授業を進める。特に、隊員には実習における指導及び成果品の品質向上などへの技術支援が求められている。予算不足のため、実習教材が揃わないことも多く、展示即売会開催により対外的にその技術力をアピールし、外部からの注文を受けることが必要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機(アーク、アルゴン、半自動)、フレキプレス、シャーリング、ボール盤、高速度砥石カッター、グラインダー、ロールプレス、電動ノコ盤		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 2名(卒業生25歳、経験2年、40歳経験15年) 指導対象は17~22歳の学生(初級レベル)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: イスラム教徒の男子生徒が多いため ・ 実務経験 理由: 実習指導により実践的な技術を指導するため ・ 専門学校卒 理由: 他の教師も専門学校卒であるため		
概況	気候( 乾燥地気候 ) 気温( 20~50 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月18日

調査者名: 中元則晶

要請番号 ( JL 227 - 05- 0- 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	(日本語) 板金 (職種コード 220 )	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ]) Metalworking		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: ポテンシャルを生かした産業育成	
中・小分類: 機械工業		課題: 産業人材の育成と確保	
プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術学校 (現地公用語) Kumasi Technical Institute		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西方向 350Km クマシ 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・青年・スポーツ省所管の中等教育機関で全国にある職業技術訓練校のひとつ。生徒数は名。学科として木工科(家具、大工)、電気/電子科(TV//ラジオ修理、電気配線、エアコン/冷凍機器)、機械科(工作機械、金属加工)、自動車科(自動車、重機/建設機械、板金/塗装)がある。就業年数は3年で卒業後高等職業訓練機関や大学へ進学する者もいるが、多くは就職する。機械科の生徒数200名。年間予算45億セディ(約5000万円)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金属板を加工して簡単な製品を作る業者が街(道端)に多く見られ、盛んな産業となっている。比較的独立開業も容易で人気のあるコースでもある。同業者も多いことから特に製品の仕上げ技術の向上と新しい製品やデザインの指導のため隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 金属板の加工と溶接を基本とした製品造りのための技術指導が中心であるが、新しい製品やデザインを指導することも高く期待されている。また、基本的な指導は現地人教師が出来るが仕上げ段階で非常に粗さが目立つため仕上げ段階での技術指導が重要となる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス溶接機、旋盤、ドリル、金属シートロール機、プレス機、研削機、パイプカッターなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚: 3名 指導対象者: 16~25歳くらいの生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 工業高校卒 理由: 理論指導が必要なため ・ 実務経験3年 理由: 実務で習得した実践技術指導が求められるため		
概地域況	気候( 熱帯乾燥 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月13日

調査者名: 依田明実

要請番号( JL 273 - 05- 0- 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タンザニア	(日本語) 自動車板金 (職種コード 221 )	○新規 ●交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英・スワヒリ 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: プログラム外	
中・小分類: 機械工業		課題: プログラム外	
プログラム名: プログラム外			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働開発青年省 (現地公用語) Ministry of Labour & Youth Development		
	2) 配属先名 (日本語) タンガ職業訓練センター (現地公用語) Tanga Regional Vocational Training and Service Center		
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 北東方向 500Km タンガ 主要都市( タンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1976年に設立された職業教育訓練公団(Vocational Education and Training Authority)傘下の職業訓練学校である。訓練期間は1年間あるいは2年間で、生徒数592名、常勤講師数31名、男女共学で寮生160名。指導コースは電気科、配管、洋裁、機械、木工、自動車、溶接等13科。年間の授業料はおおよそ68ドルである。平成15年度3次隊にてコンピュータ技術隊員が活動中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車科には、整備コース(2年制)、電装コース(1年制)、板金コース(1年制)の3コースがあり、常勤講師は隊員の他に3名いるが、現在のところ隊員以外に板金コースを担当できる教師は育っていない。板金コースは1999年7月から新たに始まったコースであり、タンガ周辺では唯一の板金コースである。前任が教えた生徒が、現在は教師となり、また、現在、活動中の隊員の同僚として働いている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車板金コースの生徒を対象に、週28ピリオド(座学4ピリオド、実技24ピリオド)の授業を担当する。 ・自動車修復板金、パネルの張り替え、パテ埋め、塗装等の一連の実技をカウンターパート及び生徒に指導する。 ・PPバンパー等の新素材への対応を検討する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気溶接機、ガス溶接機、ボール盤、やすり等のハンドツール		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・自動車科主任講師 ・職人(ワークショップ担当) ・教師(同僚)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験2年程度 理由: 配属先からの提示条件		
概況	気候( 沿岸性気候 ) 気温( 20~32℃位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年1月6日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 ( JL 361 - 05- 0- 50 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パナマ	(日本語) 溶接 (職種コード 240 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: 機械工業		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済財務省 (現地公用語) Ministerio de Economia y Finanzas		
	2) 配属先名 (日本語) 善意製造パナマ協会(NGO) (現地公用語) Asociacion Panameno de Industrias de Buena Voluntad		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km パナマ県サンミゲリート郡 主要都市( パナマ市内 )までの交通手段及び所要時間(市内バスで約 0.6時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 何らかの障害(知的発達・学習能力・心理的等)を持つ青少年(16~30歳・100名)を受け入れ、社会復帰に向けた技術訓練(作業訓練)を実施している。梱包・調理・車イス製作・清掃・庭師等の作業に分かれ、製作された製品は販売される。敷地内には教育や療法施設も設置されている。年間予算は664,000ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 車イス・鉄扉・鉄格子等の金属加工を扱う金属作業所では、午前・午後各15名程の青年が技術訓練を受けながら製品を製作している。しかし、質の高い溶接技術指導者の人材確保が困難なこともあり、青年たちの技術の向上が図られていない。作業所における溶接技術を高め、優れた製品の製作に結びつけようと要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 青年たち(16~25歳)にガス及び電気溶接の実務実習を通し、溶接技術を体得するための技術支援を行なう。作業訓練期間は4ヶ月(午前部7:30~12:00、午後部13:30~16:30)。製作される製品(車イス・鉄扉・鉄格子・学校使用のイス/机)は販売され運営資金の一部となることから、品質を高めた製品にする必要がある。しかし、デザイン等を含めたアドバイスや安全面への認識が薄いため、機械管理を含めた溶接における安全面の支援も求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機3(Licln Electric)、円盤1(Dewlt) 自生溶接 - 溶接用火災ランプ、手やすり、圧縮装置、鋼鉄プレス(圧縮機)、フライス盤		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 金属作業所担当 1名・男性・30歳代		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 同僚の履歴(経験年数)から、同等の条件とする。 ・ 実務経験2年程度 理由: 支援内容から必要。		
概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 28 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年6月14日

調査者名: 小谷 勇生

要請番号 ( JL 019 - 04- 1- 02 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	○ 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等	
インドネシア	(日本語) 印刷 (職種コード 270 ) (現地公用語[ インドネシア 語 ])			1	17年度 3 次隊	年 月 から	
大分類: 鉱工業		2	18年度 1 次隊				
中・小分類: その他工業		3	年度 次隊				
分野:		プログラム名:					
課題:							
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 法務人権省 (現地公用語) DEPARTMEN KEHAKIMAN DAN HAK ASASI MANUSIA						
	2) 配属先名 (日本語) スカミスキン刑務所 (現地公用語) LEMBAGA PEMASYARAKATAN SUKAMISKIN						
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km 西ジャワ州バンドン 主要都市( バンドン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同刑務所は1918年にオランダによって設立された重犯罪者のための第1級刑務所(受刑者男性)である。収容可能人数400名。出所後の社会復帰を目的とした職業訓練所で受刑者が刑務所内で訓練をしている。訓練部門は印刷・縫製・木工・印刷製作・造園・農作業などがある。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同刑務所内に受刑者に対する職業技能訓練として印刷部門があるが、刑務所内の書類印刷業務(単色)中心から隊員の協力により、外部から注文を受けるようになり、オフセット印刷やサブロン印刷の技術を身につけ、社会復帰の役に立っている。今後さらに刑務所スタッフが技術を取り入れ囚人に指導を行うことで社会復帰に役立つ技術移転につながることから後任隊員の要請を行った。						
	2) 期待される具体的業務内容 主に省庁が使用する封筒、登録用紙、ファイル等単色の仕事が多いが、外部の一般業者などから注文により多色刷りなどを行うこともある。また、最近の印刷業界の需要を考え、多色刷りに対してのレベルアップを期待される。しかし、受刑者は基本的に使い方が粗く、機械は古いものが多いため、印刷トラブルに対する対処技術も求められる。作業の中心はオフセット印刷に関することだが、シルク印刷、DTP、製版、製本に関する知識も求められる。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ハイデルA4菊版サイズ 2機、TOKO820(A4サイズ)、リョービA菊版 1機(すべてコンバーサルフィーダー)、裁断機、ピンクマスタープリンター、WINDOWS3.1パソコン、凸版印刷機、その他故障中、不調の機材有り。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 印刷課長、他職員7名(平均年齢は高い)				6) 業務で使用する言語 ● インドネシア 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 受刑者が全員男性であるため。 ・ 実務経験 3 年程度 理由: 1~2年の経験では指導者として不十分						
概地域況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 28 °C位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年6月24日

調査者名: 一柳直仁調整

要請番号 ( JL 379 - 04- 1- 07 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 小型造船 (職種コード 290 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 3 次隊
		2	18年度 1 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: 機械工業		課題:	
プログラム名:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) NGO サジェ 財団 (現地公用語) Fundacion Salle		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ヌエバ・エスパルタ州 プンタデピ 主要都市( ポール・ラ・マル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 40時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ全土をカバーする大きなNGO組織。中等、高等教育機関を全国に7箇所所有し、実業教育と各種の調査・研究を行い、成果を地域住民のために役立てている。今回要請のあったマルガリータセンターでは主に漁業を中心の中・高等教育(生徒数は2100人)に加え、住民に調査研究結果の提供や新たな漁業への取り組みを提案している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マルガリータ島の主な産業は漁業であり、住民の多くがこれに従事している。しかしながら、現在でも昔ながらの漁を続けており、効率が悪く安全面においても問題が多い。近年、漁業に関する法の改正があり、大型船舶での漁が禁止された。これを機に貧しい漁師に現状に合った新たな船舶を提案し、漁師自身が政府の融資を受けながら造船に取り組み、効率的で安全な漁業を目指したい。時間が許せば授業の講師もお願いしたい。		
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 現地の漁業実態の理解 2 小型船舶のデザイン提案、造船指導・技術の範囲 1 グラスファイバー製で長さ12メートル程度、屋根つきの小型船舶のデザイン、造船指導 2 同船舶を使った漁業の提案・指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校、研究施設が一体となった複合施設で、製作機材、研究施設は整っている。 事務室、パソコン、2隻の30メートル程度及び2隻の12メートル程度の実習用船舶、気象観測施設、港		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長: 生物学士 40歳代 課長: 技術士 40歳代 カウンターパート: 船長 40歳代 カウンターパート: 漁業技能士		6) 業務で使用する言語 ● <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 指導対象者は短期大学卒以上 ・ 実務経験2年程度 理由: 実務的で実践的な技術の提供が必要である。		
概 地 況 域	気候( 熱帯 ) 気温( 32 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		

